

消 防 年 報

令和6年版



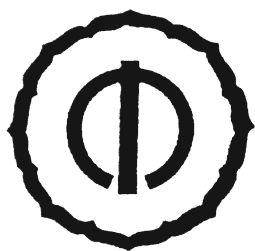
【加茂市 青海神社】

あかりまいり 神域に近づいていることをあかりで表現

加茂地域消防本部

令和7年8月

——加茂市章——



青海神社の八咫鏡の中に市名の頭文字を入れ、永遠の理想と、市勢の限りない発展を象徴したものである。

——田上町章——



図案は、かたかなの「タ」の字であり、外の輪は円満にして平和の町を表わし、中の丸は朝日を表わし、限りなく発展する町を意味する。

明るく平和で、すくすくと伸び行く田上町を象徴したものである。



— 額字は “進んで難に赴く” — 会議室正面に掲額

難波連舞書（号七蘭 県美連会員）

「加茂地域消防歌」

一、山紫水明 小京都

清き流れに 雪椿

文化の薫り 誇る街

あゝ日々の 日々の錬成

まかせ防災 わが消防

我が消防

作詞 中澤 眞
作曲 相田 靖
編曲 新保 市

二、護摩堂 紫陽花 湯の田上

古るき館は 椿寿荘

自然の薫り 誇る街

あゝ日々の 日々の協調

まかせ安全 わが消防

我が消防

三、救急出動 ベルが鳴る

急げ救助 事故現場

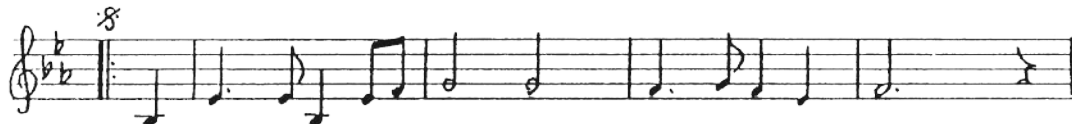
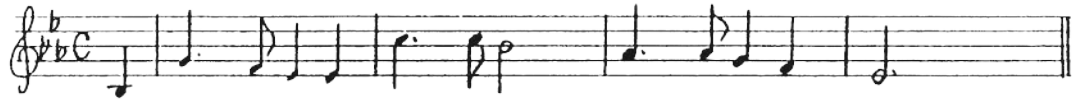
迅速処置を 誇る腕

あゝ日々の 日々の信頼

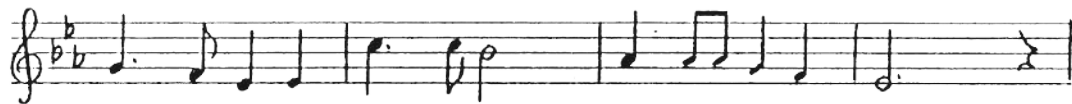
まかせ救命 わが消防

我が消防

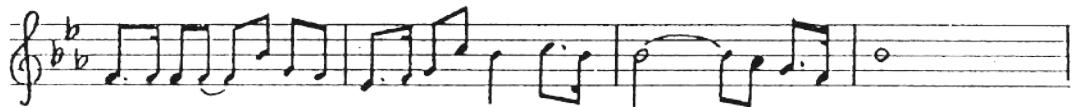
加茂地域消防歌



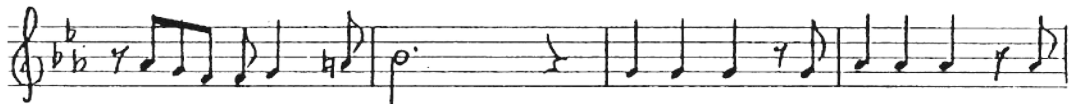
1. さ ん し す い め い しやう きやう と
2. ゴ マ ード ア ジ サ イ ユ ノ タ ガ ミ
3. きゅう きゅう しゅつ ど う ベ る が な る



き よ き な が れ に ゆ ー き つ ば き
フ ル キ ヤ カ タ ハ イ チ ー シ ュ ソ ウ
い そ げ ー きゅう う じょ じ こ ー げ ん ば



ぶんかのー かおり ほこるまち あー あー ひびー の
シゼンノー かオリ ホコルマチ アー アー ヒビー ノ
じんそくー しゃちを ほこるうで あー あー ひびー の



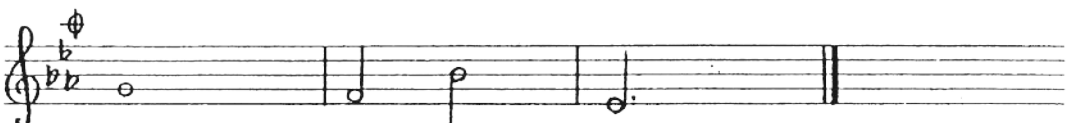
ひびの れん せ い ま か せ ぼ う さ い わ
ヒビノ キョウ チョウ マ カ セ ア ン ゼ ン ワ
ひびの しん ら い ま か せ きゅう め い わ



が しやう ぼう わ が しやう ぼう
ガ ショウ ボウ ワ ガ ショウ ボウ
が しやう ぼう わ



D.S



が しやう ぼう

は し が き

この概況の各種統計数値については、加茂地域における消防の現勢及び令和 6 年度中における消防業務に関する諸般の事項について収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化の資料とするとともに、消防を広く一般に紹介するために編集したものです。

- (1) 各表は原則として令和 7 年 4 月 1 日現在を表わしたものです。
- (2) 火災・救急・気象の各表は各年 1 月 1 日から 12 月 31 日を表します。
- (3) (1)、(2) によらない表は必要に応じて上部に表示しました。

※P16 の補足

平成 28 年 10 月 5 日、安全で快適な生活環境を求める住民の要望に応えるため、子供が病気の際に一時的に保育をできる病児保育園の整備を望む声が高まり、地域の保護者の子育てと就労の支援、児童の健全な育成に寄付するため、組合で病児保育園を整備し事業を実施することとし「加茂市・田上町消防衛生保育組合」と名称を改変した。

※児童福祉法第 6 条の 3 第 13 項に規定する病児保育に関する事務

目

加茂市章・田上町章	1
加茂地域消防歌	2, 3
はしがき	4
目次	5, 6
加茂地域消防本部・消防署全景	7
加茂地域消防署田上出張所全景	7
位置・地勢	9
加茂地域消防本部・消防署建物配置図	
1 階平面図	10
2 階平面図	11
3 階平面図	11
加茂地域消防署田上出張所建物配置図	
平面図	12
加茂地域消防署・田上出張所建物概況	13
加茂市消防のあゆみ（消防署）	14
加茂地域消防のあゆみ	15～17
加茂市・加茂地域消防表彰概要	18
◎組織・人事及び予算	
加茂地域消防本部・消防署・出張所所在地	21
加茂地域消防本部・消防署組織図	21
加茂消防歴代の長	22
消防力の整備指針	22
消防相互応援協定締結状況	23
応援要請による管外出動実績	23
消防財政(歳入)(歳出)	24
消防本部・消防署事務分掌	25, 26
消防職員数	27
消防職員勤続年数	27
消防職員年齢別	27
消防学校等入校状況	28
◎火災	
1 火災の概況	
(1) 火災件数	31
(2) 死者数	31

次

(3) 火災による損害	31
2 火災の発生状況	
(1) 出火原因別	31
(2) 月別	31
3 火災の詳細	
(1) 加茂市	32
(2) 田上町	32
4 火災の推移	
(1) 過去10年間の火災件数と損害額	33
(2) 過去10年間の火災件数と 死者及び負傷者	33
(3) 加茂市・田上町の火災件数	34
5 火災の記録	
(1) 過去5年の無火災	35
(2) 焼死者の発生した火災	35
(3) 明治以降の大火	36
◎救急・救助	
救急件数の推移	40
救急活動状況	41
事故種別傷病程度別搬送人員	41
時間別救急出動件数	41
過去5年間救急活動状況	42
曜日別救急出動件数	42
管内管外別搬送件数	42
発生場所別搬送人員	42
事故種別年齢区分別搬送人員	43
月別救急出動件数	43
不搬送件数	43
救急隊員の行った応急処置件数	44
普通救命講習会実施状況	44
救急入門コース実施状況	44
一般救命講習会実施状況	44
救急資格別消防職員数	45
小型船舶操縦免許保有者数	45
救助活動状況	45
過去5年間救助活動の推移	45
主な救助活動	46, 47

◎予 防		4. 特定小電力トランシーバー	73
防火対象物数	51	消防水利の現況	74
消防用設備等設置対象物数	52	加茂市分団別消防水利数	74
消防用設備等点検結果報告状況	53	田上町分団別消防水利数	74
消防用設備等設置届出状況	54	◎気 象	
火災予防条例に基づく届出状況	55	月別気象状況	77
予防広報活動実施状況	55	過去5年間月別平均気象状況	77
中高層建築物現況	56	四期別風向	78
中高層建築物状況（4・5・6・7階建）	57	過去10年間の降雪・積雪推移状況	78
建築確認申請処理状況（月別・用途別）	58	令和6年及び過去の最大・最小値比較	79
建築同意工事別件数	59	令和6年天候割合	79
建築同意用途地域別件数	59	◎消 防 団	
過去5年間建築同意事務処理状況	59	消防団組織図	83
数量別危険物施設数	60	加茂市・田上町消防団区域図	84～85
危険物施設等の事務処理状況	61	歴代消防団長	86
危険物の規制に関する月別事務処理状況	61	消防団員数	87
◎装 備		消防団員年齢別	88
消防用車両等現有数	65	消防団員勤続年数	88
消防本部・署・出張所車両現況	65	消防団員数の推移	89
加茂市消防団消防ポンプ自動車現況	66	加茂市消防のあゆみ	90～93
加茂市消防団積載車及び小型動力ポンプ		田上町消防のあゆみ	94
現況	66, 67	加茂市消防団表彰概要	95
田上町消防団積載車及び小型動力ポンプ		田上町消防団表彰概要	96
現況	67	応援要請による消防団広域応援実績	96
消防用資機材等現有数			
消防本部			
警防・救助活動器具	68		
救急活動器具	69		
加茂市消防団			
コミュニティー防災資機材	70		
震災対応資機材	70		
総務省無償貸付機材	70		
消防無線機配置状況			
1. 消防本部・消防署・出張所	71		
2. 消防団無線	72		
3. 防災無線	73		



加茂地域消防本部・消防署



加茂地域消防署田上出張所

位 置 ・ 地 勢

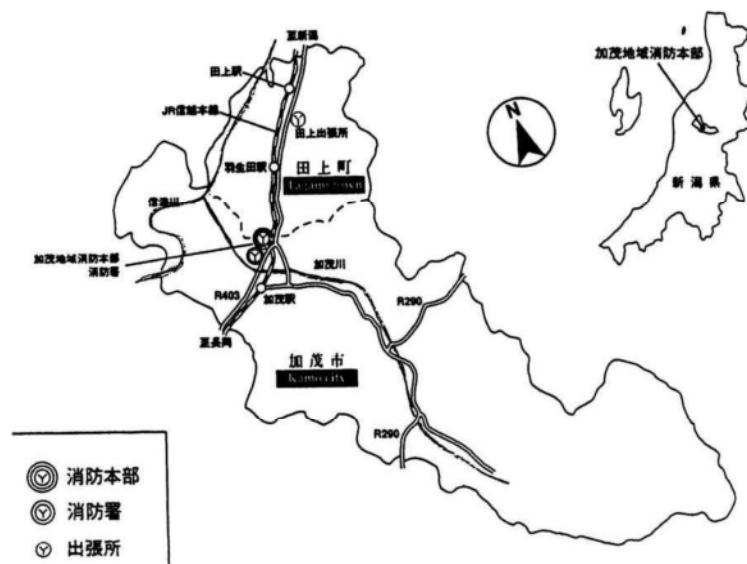
当地域は、新潟県のほぼ中央に位置し、県央圏域の中核として古くから自然と文化の歴史に恵まれた土地である。

高速交通体系からは上越新幹線の燕三条駅・北陸自動車道では、三条・燕 IC からいずれも加茂市、田上町の市街地まで車で約 20 分、圏内には国道 8 号線、290 号線、403 号線があり交通条件に恵まれている。

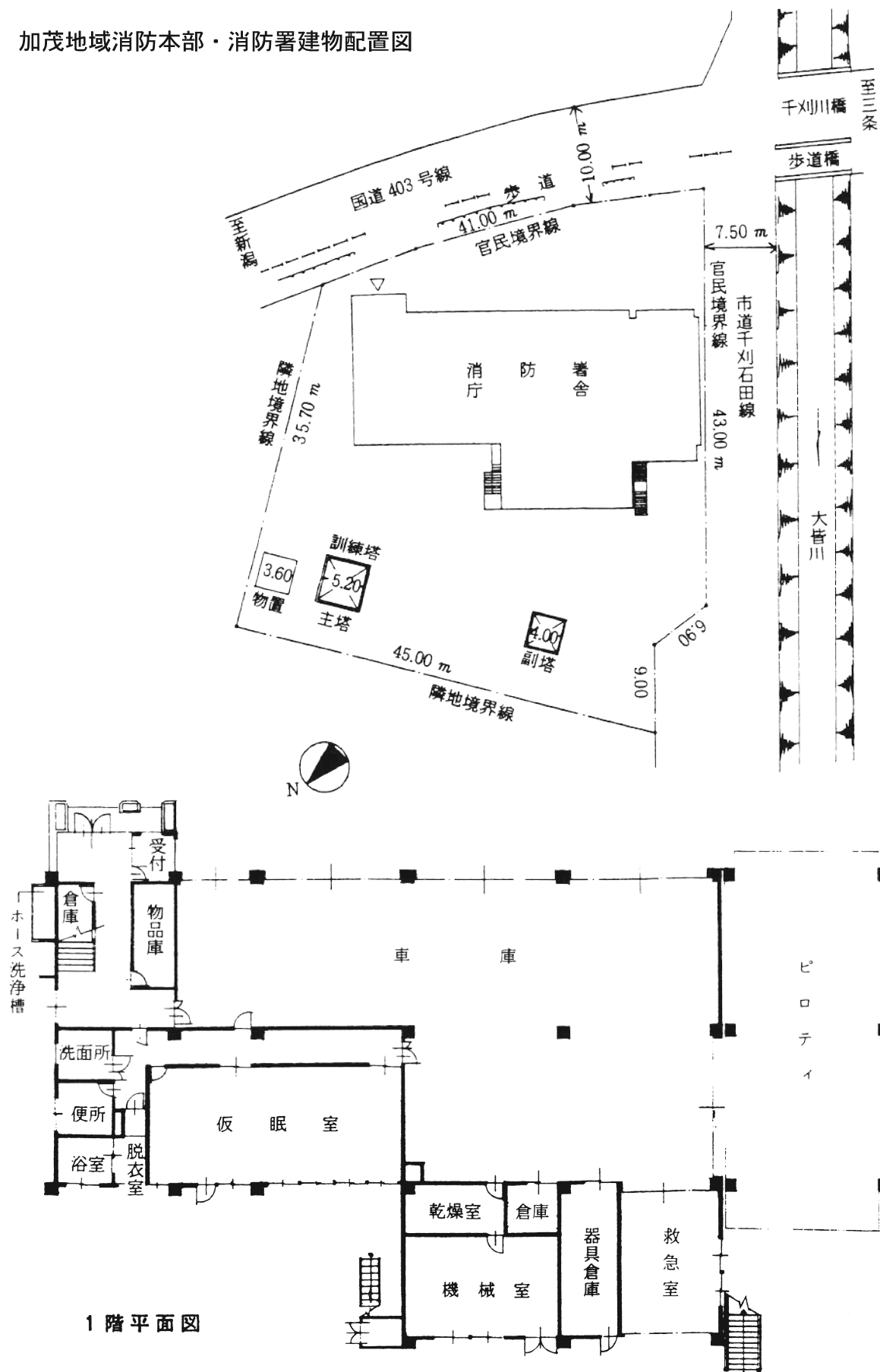
地域環境は、県立自然公園栗ヶ岳から流れ出る加茂川の清流が市街地を縦貫して信濃川に注ぎ、三方山に囲まれる扇形の開けた一方は蒲原平野へと、山紫水明の自然に恵まれ、信濃川流域に沿って豊饒な耕地と護摩堂山麓に連なる静かな温泉、湯田上温泉は、歴史と並んで県央地域の観光のメッカとして繁栄している。

本部の位置 東経139度03分06秒 北緯37度39分56秒

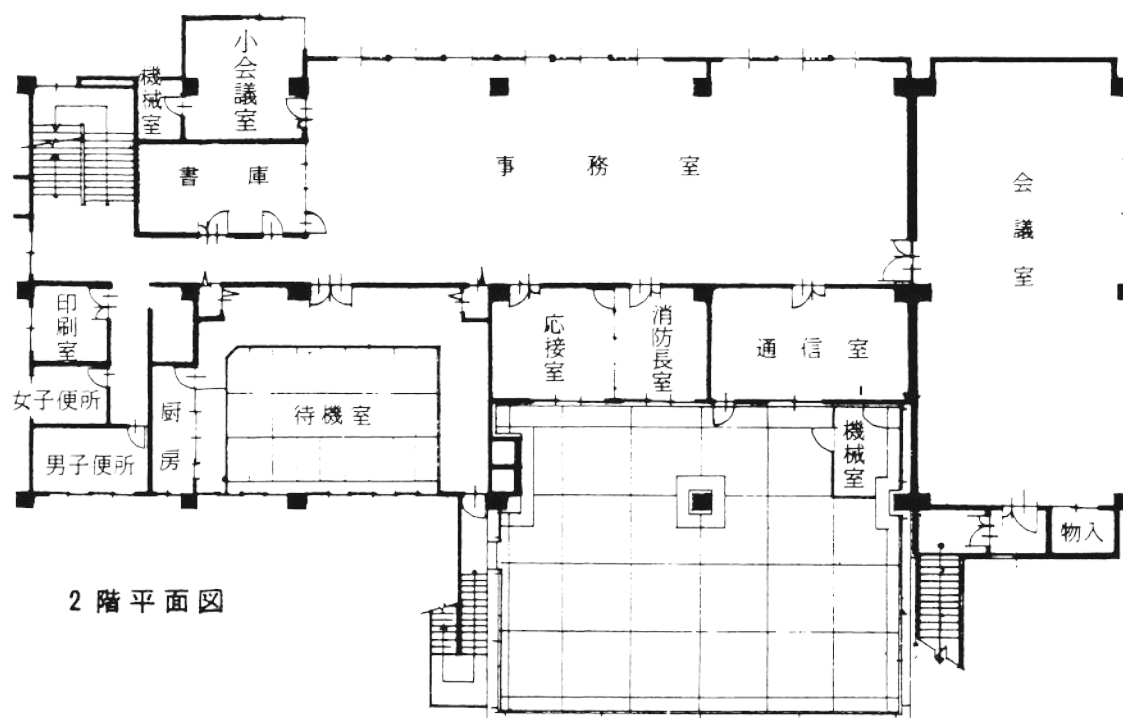
区分 市町名	面 積 k m ²	人 口 人	周 围 km	位 置		広 ぼ う km		標 高 m	
				東 経	北 緯	東 西	南 北	最 高	最 低
加 茂 市	133. 72	23, 890 (10,051世帯)	75. 8	139° 02' 37"	37° 39' 46"	17. 08	7. 76	115	5
田 上 町	31. 71	10, 510 (4, 224世帯)	37. 7	139° 06' 14"	37° 41' 52"	6. 5	6. 7	280	1. 5



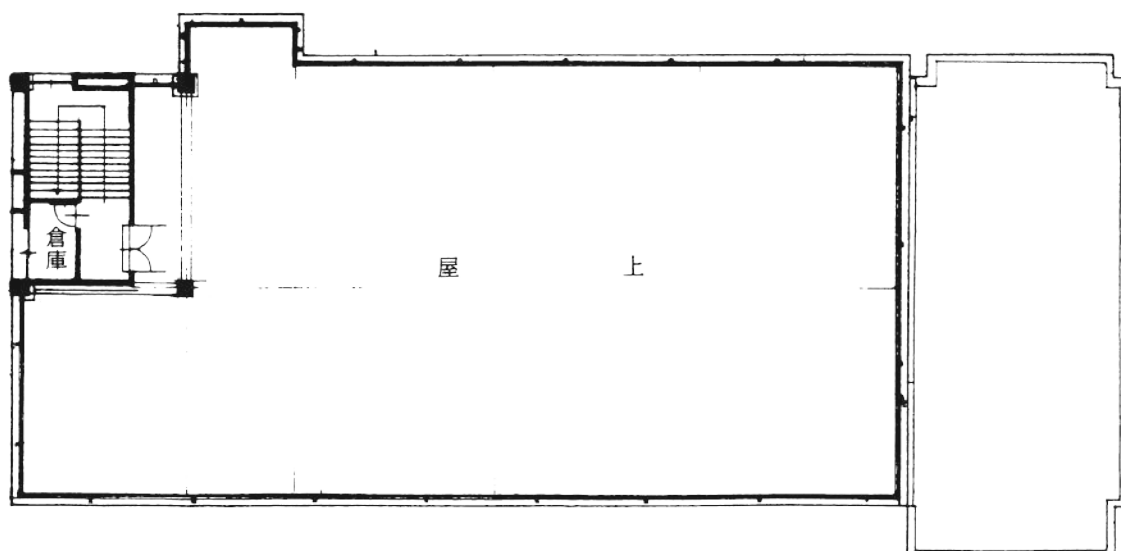
加茂地域消防本部・消防署建物配置図



加茂地域消防本部・消防署建物配置図

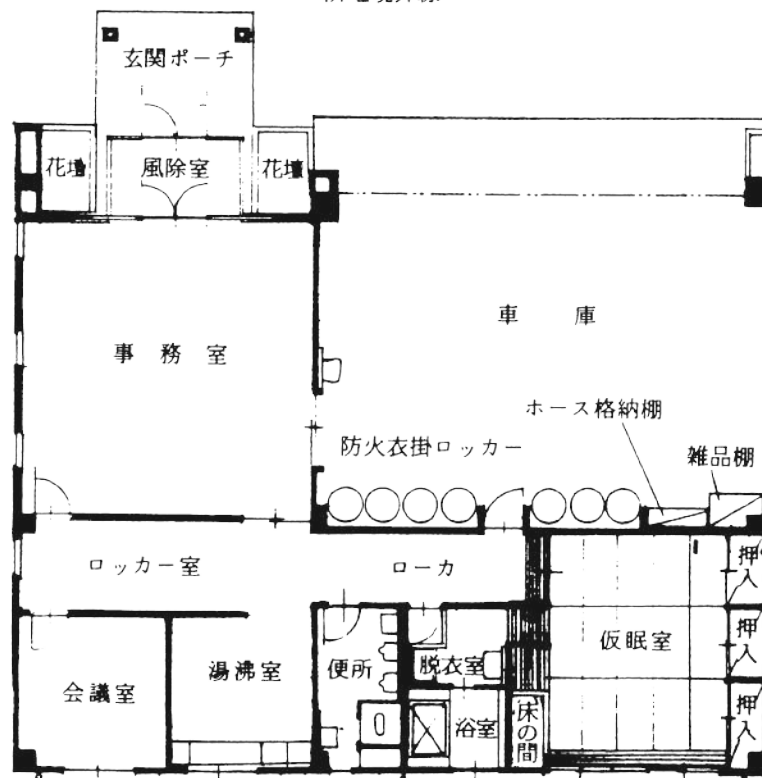
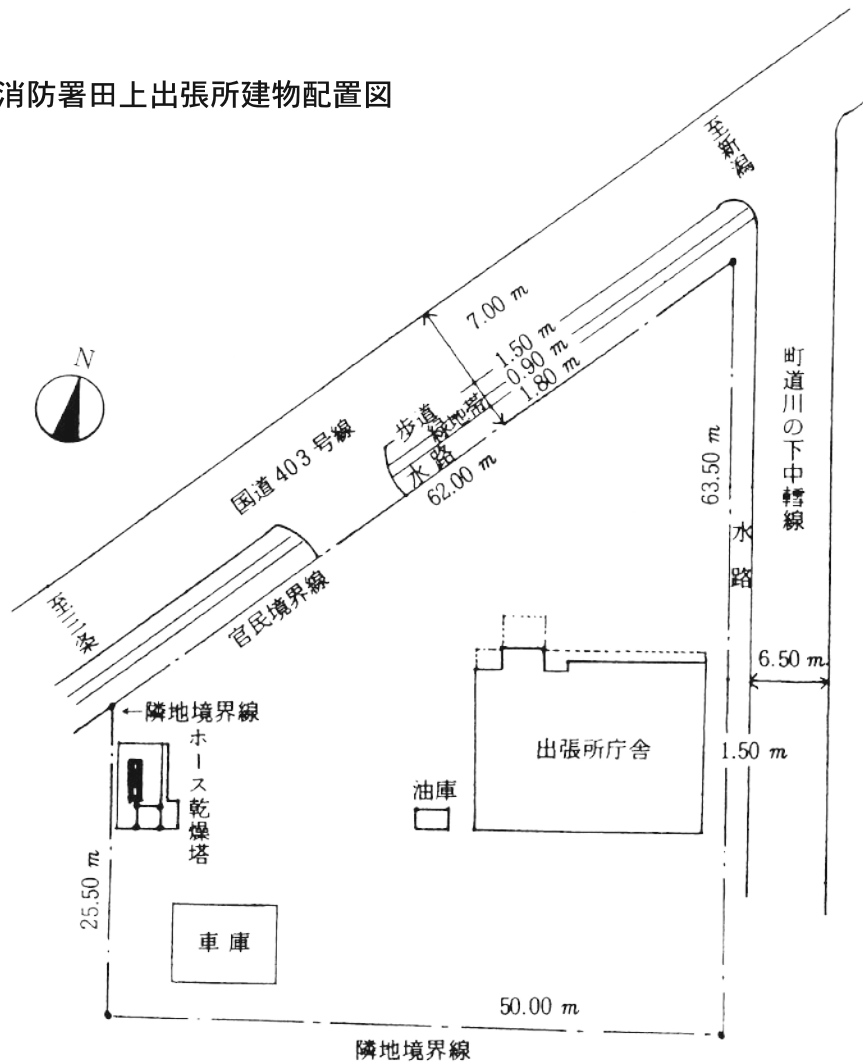


2 階平面図



3 階平面図

加茂地域消防署田上出張所建物配置図



加茂地域消防署・田上出張所建物概況

加茂地域消防署

- 庁 舎
 - ・所 在 地 加茂市千刈二丁目 8 番 1 号
 - ・敷地面積 2,797.54平方メートル
 - ・構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
 - ・建築面積 816.89平方メートル
 - ・床 面 積
 - 1 階 742.63平方メートル
 - 2 階 616.48平方メートル
 - 塔屋 29.56平方メートル
 - ・延床面積 1,388.67平方メートル
- 物 置
 - ・構 造 軽量鉄骨造平屋建
 - ・延床面積 13.22平方メートル
- 救助訓練塔
 - (主 塔) 鉄筋コンクリート 6 階建
 - ・建築面積 27.04平方メートル
 - ・延床面積 162.24平方メートル
 - (副 塔) 鉄筋造 4 階建
 - ・建築面積 15.91平方メートル
 - ・延床面積 63.64平方メートル

加茂地域消防署田上出張所

- 庁 舎
 - ・所 在 地 南蒲原郡田上町大字田上丙234番地
 - ・敷地面積 2,176.00平方メートル
 - ・構 造 鉄骨造平屋建
 - ・建築面積 265.33平方メートル
- ホース乾燥塔
 - ・構 造 鉄骨造 4 層
 - ・建築面積 4.00平方メートル
- 車 庫
 - ・構 造 鉄骨造平屋建
 - ・建築面積 85.37平方メートル

加茂市消防のあゆみ（消防署）

年 号	記 事
昭和 37 年 7 月 10 月	消防本部設置（本部長助役兼務）本部長以下職員 7 名。 消防ポンプ自動車（トヨタジープ A2）1 台購入、消防本部に配置することにより、消防ポンプ 9 台（内予備車 1 台）手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 9 台となる。
昭和 38 年 10 月 11 月	消防署を消防本部と併設し独立する。（消防本部長助役兼務、本部職員 4 名、消防署長専任署長以下 10 名）専任消防職員 15 名、その他の職員 1 名で発足する。 消防ポンプ自動車（トヨタジープ A2）1 台購入、消防署に配置することにより消防ポンプ自動車 10 台（内予備車 1 台）手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 10 台（内予備車 1 台）となる。
昭和 39 年 5 月 10 月	消防ポンプ自動車（予備車）1 台廃車する。 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車 1 台寄贈され、消防署に配置する。
昭和 42 年 5 月 6 月	予備車（フォード）を廃車する。 日本赤十字社新潟県支部よりボンネット 1B 型救急車（セドリックバン）の配車を受け救急業務を開始する。
昭和 43 年 3 月 11 月	消防署新庁舎（鉄筋コンクリート 2 階建）完成する。 化学車（いすゞ T X G 10）を購入、署へ配置する。
昭和 44 年 6 月 11 月	広報車（三菱ジープ）を市役所より署へ保管替する。 広報車（三菱ジープ）ライオンズクラブより寄贈を受ける。保管替の広報車を廃車する。
昭和 46 年 6 月	東芝電気器具 K. K 加茂工場より救急車（ニッサンエコマイクロバス）の寄贈を受け救急車 2 台で救急業務を実施。
昭和 47 年 11 月	消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール A2 級）1 台を購入、署へ更新する。
昭和 48 年 6 月 7 月	昭和 42 年、日赤より配車を受けた救急車の著しい老朽化により新しい救急車（セドリックバン）の更新を日本赤十字社新潟県支部より受ける。 消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール A2 級）1 台を購入、消防署の車両を更新し、消防署の機動力は消防ポンプ自動車 2 台、化学車 1 台、救急車 2 台となる。
昭和 49 年 11 月	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車 1 台寄贈され、消防署に配置する。
昭和 52 年 2 月	工作車を新規購入、消防署へ配置する。
昭和 53 年 6 月	昭和 48 年日赤より配車を受けた救急車の著しい老朽化により新しい救急車の更新を日赤より受ける。
昭和 54 年 4 月	加茂川改修工事により庁舎の移転を余儀なくされ千刈二丁目 8 番 1 号に新庁舎を建設、完成、業務を開始。
昭和 57 年 9 月	救助隊編成。
昭和 58 年 2 月 8 月 10 月 11 月	24m 級はしご付消防ポンプ自動車（三菱 K-F P318J）1 台を購入、署に配置する。 日本赤十字社から救急自動車 1 台配車され更新する。 消防署創立 20 周年記念。 日本防火協会から防火広報車 1 台寄贈受ける。 消防ポンプ自動車（CD-I 型）1 台更新、署に配置する。 救助訓練塔完成。
昭和 60 年 10 月 11 月	日本損害保険協会から普通消防ポンプ自動車 1 台寄贈され、消防署に配置する。 老朽化した化学車（いすゞ T X G 10）を廃車する。
昭和 63 年 7 月	昭和 53 年日赤より配車を受けた救急車老朽化のため廃車、新しい救急車の更新を日赤より受ける。

加 茂 地 域 消 防 の あ ゆ み

年 号	記 事
平成 元年 4月 11月	新潟県指令地第935号により加茂市、田上町衛生施設組合の規約変更について新潟県知事の許可があり、田上町と常備消防事務を共同処理することにより、平成元年4月1日「加茂市・田上町消防衛生組合」が発足した。 消防本部、署の名称は「加茂地域消防本部・署」となる。 職員12名採用、条例定数57名、実員47名となる。 田上町に出張所庁舎竣工、業務開始する。消防車1台、指令車1台購入配置、職員数所長以下11名。
平成 2 年 3月 4月 6月 11月	本署庁舎会議室増築並びに事務室改造工事竣工、田上出張所配置予定の救急車購入。 職員9名採用、実員56名となる。 指令車1台購入、本署配置。 田上出張所へ救急車を配置、救急業務開始する。
平成 3 年 2月 4月 10月	救助工作車Ⅱ型1台購入、本署配置。 職員1名退職、実員55名となる。 職員1名採用、実員56名となる。 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入、本署配置。
平成 4 年 1月 4月 9月	救助訓練副塔を新設する。 職員1名採用、実員57名となる。 出張所に鉄骨平屋建車庫85.37㎡を新築する。
平成 5 年 2月 3月 4月 7月 8月	自治省消防庁を通じて安田生命相互会社より救急車2B型の寄贈を受け、本署配置、旧救急車1台廃車。 指令車1台購入、本署配置、旧指令車1台廃車。 2月組合定例会で職員条例定数67名に改正される。 職員1名退職、実員56名となる。 職員3名採用、実員59名となる。 消防職員の勤務時間、週40時間を実施。 日本消防協会より救急車2B型の寄贈を受け、田上出張所へ配置。 日赤より配車を受けた救急車を廃車し、返還する。
平成 6 年 3月 4月	組織機構の見直しを行い、消防本部の係制を昇格し、総務課・予防課・警防課の3課体制とするとともに、消防長の階級を消防監に改める。 職員3名採用、実員62名となる。
平成 7 年 3月 4月	消防ポンプ自動車CD-I型1台購入、本署配置、旧消防車廃車。 田上出張所配置の旧救助工作車廃車。 職員2名退職、実員60名となる。 職員3名採用、実員63名となる。
平成 8 年 3月 4月	消防緊急通信指令施設Ⅰ型整備完了。(気象観測装置、電話交換施設更新) 25m級はしご付消防ポンプ自動車1台購入、本署配置、旧24m級はしご車廃車。 署の勤務体制を見直し、3部制とし、3小隊制及び3分隊制に移行する。 職員2名採用、実員65名となる。
平成 9 年 4月 12月	職員1名採用、実員66名となる。 指令車1台購入、本署配置、旧指令車廃車。
平成 10 年 3月 4月	職員1名退職、実員65名となる。 職員1名採用、実員66名となる。
平成 11 年 1月	高規格救急自動車購入、本署配置、2月8日運用開始。旧2B型を廃車。

年 号	記 事
平成 12 年 3 月 4 月	職員 2 名退職、実員 64 名となる。 職員 2 名採用、実員 66 名となる。
平成 13 年 11 月	高規格救急自動車購入、田上出張所配置、旧 2B 型は本署予備車とする。
平成 14 年 3 月 4 月	職員 2 名退職、実員 64 名となる。 職員 2 名採用、実員 66 名となる。
平成 15 年 3 月 4 月	職員 4 名退職、実員 62 名となる。 職員 3 名採用、実員 65 名となる。 職員 1 名新潟県消防防災航空隊派遣。(15、16 年度)
平成 16 年 4 月	職員 1 名採用、実員 66 名となる。
平成 17 年 3 月 4 月	職員 5 名退職、実員 61 名となる。 職員 2 名採用、実員 63 名となる。
平成 18 年 4 月	田上町の非常備消防事務を実施。
平成 19 年 3 月 4 月	職員 3 名退職、実員 60 名となる。 職員 2 名採用、実員 62 名となる。
平成 20 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 61 名となる。 職員 1 名採用、実員 62 名となる。 職員 1 名新潟県消防学校教官派遣。(20、21 年度)
平成 21 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 61 名となる。 職員 1 名採用、実員 62 名となる。
平成 22 年 3 月	職員 1 名退職、実員 61 名となる。
平成 23 年 3 月 4 月	職員 3 名退職、実員 58 名となる。 職員 3 名採用、実員 61 名となる。
平成 24 年 2 月	高規格救急自動車 2 台購入、本署及び田上出張所に配置、旧高規格救急自動車 2 台は本署予備車とする。
平成 25 年 3 月 4 月	職員 2 名退職、実員 59 名となる。 職員 1 名新潟県消防防災航空隊派遣 (25、26、27 年度)
平成 26 年 3 月 4 月	消防・救急デジタル無線の運用を開始する。 職員 1 名採用、実員 60 名となる。
平成 27 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 職員 1 名採用、実員 60 名となる。
平成 28 年 3 月 10 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 加茂市・田上町消防衛生保育組合が発足。
平成 29 年 4 月	職員 1 名採用、実員 60 名となる。
令和元年 10 月 11 月	田上出張所配置の旧 CD-I 型を廃車。 ポンプ車 CD-I 型 1 台購入し、田上出張所配置。 田上出張所配置の旧タンク車廃車。
令和 2 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 職員 1 名採用、実員 60 名となる。 職員 1 名新潟県消防学校教官派遣。(令和 2、3 年度)
令和 3 年 3 月 4 月 9 月 10 月 11 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 職員 2 名採用、実員 61 名となる。消防長の階級を消防司令長に改める。 指令車 1 台購入し、田上出張所配置。 本署配置のポンプ車 BD-I 型廃車し、消防ポンプ自動車 CD-I 型 1 台購入、本署配置。 田上出張所配置の旧指令車廃車。

年 号	記 事
令和 4 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 60 名となる。 職員 2 名採用、実員 62 名となる。
令和 5 年 2 月 3 月 4 月 5 月 12 月	高規格救急車 1 台購入、本署に配置。 職員 4 名退職、実員 58 名となる。 職員 3 名採用、実員 61 名となる。 本署配置の指令車（トヨタカリブ）1 台廃車。 本署配置の救急車（いすゞファースト）2B 型 1 台廃車。 指令車 1 台購入し、本署配置。
令和 6 年 2 月 4 月	水槽付消防ポンプ自動車ⅠB 型 1 台購入、本署配置。旧水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を廃車。 職員 2 名採用、実員 63 名となる。
令和 7 年 3 月 4 月	職員 2 名退職、実員 61 名となる。 職員 3 名採用、実員 64 名となる。 職員 1 名新潟県消防防災航空隊派遣（7、8、9 年度）

加 茂 市 消 防 表 彰 概 要

昭和 39 年 9 月 1 日	新潟市長より S 39. 6. 16 地震による昭石火災防ぎょにより感謝状を受ける。
昭和 39 年 9 月 5 日	県警本部長より国体警備協力により感謝状を受ける。
昭和 39 年 9 月 22 日	県知事より S 39. 6. 16 地震の災害防ぎょにより感謝状を受ける。
昭和 45 年 9 月 1 日	消防庁長官より S 44. 8. 12 水害の防災功労により表彰を受ける。
昭和 45 年 11 月 25 日	建設大臣より S 45. 7 月水害の国土保全により表彰を受ける。
昭和 46 年 4 月 27 日	全国消防長東北支部長より昭和 44 年、45 年連続水害の二次的災害防止により感謝状を受ける。
昭和 48 年 8 月 26 日	自治体消防 25 周年記念新潟県消防大会、消防ポンプ操法大会（消防署の部）に出場、2 位を獲得、表彰を受ける。
昭和 50 年 4 月 23 日	全国消防長会東北支部長より煙火工場爆発事故人命救助の表彰を受ける。
昭和 50 年 8 月 24 日	煙火工場爆発事故の人命救助により新潟県知事より表彰を受ける。
平成 元年 3 月 6 日	消防庁長官より災害の防除と消防力の強化に努め、その成績優秀につき消防本部・消防団が表彰旗を受ける。

加 茂 地 域 消 防 表 彰 概 要

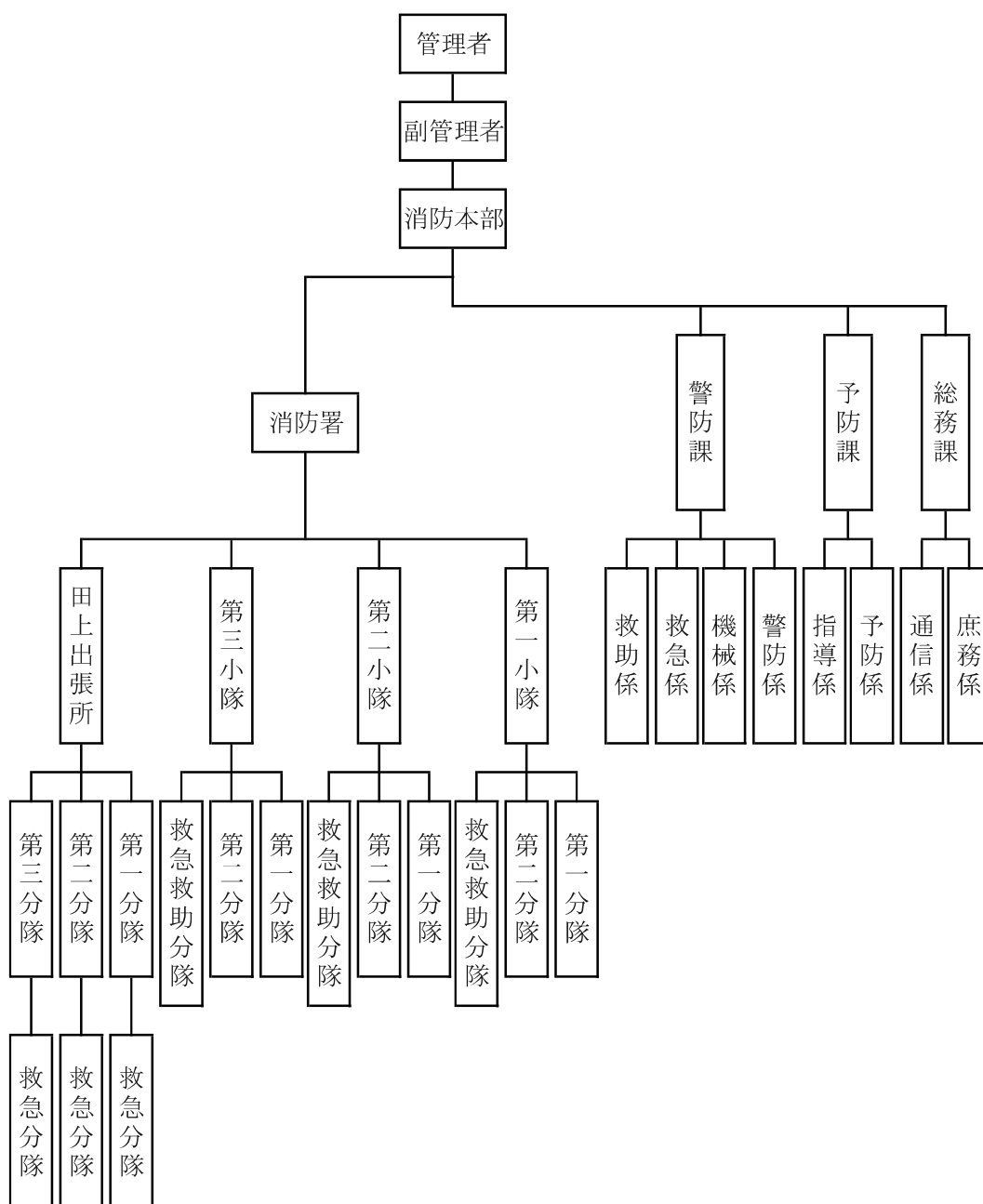
平成 9 年 4 月 23 日	消防庁長官より H8. 12. 6 蒲原沢土石流災害の応援活動により感謝状を受ける。
平成 17 年 5 月 26 日	全国消防長会会長より H16. 7. 13 水害の救出活動により表彰を受ける。
平成 17 年 5 月 26 日	全国消防長会会長より中越地震の救出活動により表彰を受ける。
平成 18 年 2 月 16 日	県知事より豪雪時、要援護者の除雪支援活動により表彰を受ける。
平成 20 年 7 月 31 日	消防庁長官より H20. 6. 14 岩手・宮城内陸地震に際し緊急消防援助隊としての応援活動により褒状を受ける。
平成 23 年 11 月 9 日	総務大臣より H23. 3. 11 東日本大震災に際し緊急消防援助隊としての応援活動により表彰を受ける。
平成 24 年 6 月 22 日	県知事より東日本大震災をはじめとする災害の復旧・復興に貢献したことにより感謝状を受ける。
令和 2 年 2 月 10 日	消防庁長官より R 1. 10. 13 台風 19 号による災害に際し緊急消防援助隊としての応援活動により表彰を受ける。
令和 6 年 3 月 4 日	消防庁長官より加茂市消防団との連名で竿頭綬を受ける。
令和 6 年 5 月 23 日	消防庁長官より R 6. 1. 1 能登半島地震に際し緊急消防援助隊としての救助救急活動等により表彰を受ける。

組織・人事及び予算

加茂地域消防本部・消防署・出張所所在地

	所 在 地	電 話	交 通
消防本部 消 防 署	新潟県加茂市千刈二丁目 8 番 1 号	市外局番 (0256) (代) 52-1770 FAX 53-3309	JR 加茂駅より 徒歩にて 1 4 分
田上出張所	新潟県南蒲原郡 田上町大字田上丙 2 3 4 番地	市外局番 (0256) (代) 57-5300	JR 田上駅より 徒歩にて 1 5 分

加茂地域消防本部・加茂地域消防署組織図



加茂消防歴代の長

		消 防 長	消防署長	田上出張所長
S38. 10. 1	加茂市消防本部	吉田 巖（市長兼務）	本多 啓之	
41. 4. 1			監物 忠吾	
45. 4. 1			滝沢 源吉	
50. 5. 10		皆川 良二（市長兼務）		
56. 4. 1		滝沢 源吉（署長兼務）		
60. 4. 1		岡地 佳雄（署長兼務）		
H 1. 4. 1	加茂地域消防本部	桑原 栄治	田巻 幸三	
1. 10. 1				中林 武美
4. 4. 1				捧 梧郎
5. 4. 1		中澤 眞		市川 哲男
7. 4. 1		山崎 久男	坂上 康郎	番場 三郎
10. 4. 1				金子誉志男
14. 4. 1		坂上 康郎	樋口 誠吾	
15. 4. 1		志田 正男	馬場 誠作	志田 升男
17. 4. 1		馬場 誠作（署長兼務）		茂野 寿成
17. 12. 15			中林 和芳	
19. 4. 1		中林 和芳	捧 長一	萱森 修一
21. 4. 1			番場伊之助	
22. 4. 1		番場伊之助	渡辺 正輝	山内 正樹
23. 4. 1			助川 義光	三村 信和
25. 4. 1			熊谷 幸博	
27. 4. 1		菊田 直樹		豊田 浩
30. 4. 1				諸橋新一郎
31. 4. 1				武内 淳
R 2. 4. 1		茂野 寿成		
3. 4. 1		熊谷 幸博	小杉 正幸	
5. 4. 1		萱森 修一	笠間 圭介	山口 和博
7. 4. 1			片岡 健	小菅 浩靖

消防力の整備指針

		算定数 (人)	現員数 (人)
整備台数に対する人員	消防車	92 ①	46 ⑦
	救急車		
	はしご車		
	救助工作車		
	指揮車		
通 信 員		6 ②	6 ⑧
予 防 要 員		5 ③	17 ⑨
内 訳	専任の予防要員	3 ④	3 ⑩
	警防要員をもって充てる人員数	2 ⑤	14 ⑪
総務事務等（消防の相互応援に関する業務を含む） の執行のために必要な人員		8 ⑥	9 ⑫
消防本部及び署所の消防職員の総数		109 ①+②+④+⑥	64 ⑦+⑧+⑩+⑫

消防相互応援協定締結状況

協 定 の 名 称	締 結 年 月 日	業 務 内 容	締 結 市 町 村 ・ 組 合
中部消防応援協定 「7市3組合」	昭和28年11月25日 平成17年 5月 1日	災 害	長岡市、三条市、柏崎市、魚沼市 見附市、南魚沼市、小千谷市 燕・弥彦総合事務組合、 十日町地域広域事務組合、 加茂市・田上町消防衛生保育組合
県央消防応援協定 「3市1町1村2組合」	平成22年10月13日	災 害	三条市、燕市、加茂市、田上町、 弥彦村、燕・弥彦総合事務組合、 加茂市・田上町消防衛生保育組合
加茂市・田上町消防衛生保育組合 五泉市消防相互応援協定	令和5年3月29日	災 害	加茂市・田上町消防衛生保育組合 五泉市
新潟県広域消防相互応援協定	平成13年4月1日	災 害	新潟県下の市町村・消防の一部 事務組合及び消防を含む一部 事務組合
新潟県消防防災ヘリコプター 応 援 協 定	平成7年4月1日	災 害	新潟県及び県下の市町村 消防の一部事務組合
大規模災害消防応援 実施計画に基づく 新潟県応援出動計画 新潟県受援計画	平成8年1月1日 平成8年4月1日	災 害	新潟県下の市町村・消防の 一部事務組合及び消防を 含む一部事務組合

応援要請による管外出動実績

発災日	災 害 名	出動場所	活 動 期 間	出動部隊・人員
H 8. 12. 6	蒲原沢土石流災害	新潟県 糸魚川市	12月 7日～ 9日 第2次隊 12月14日～16日 第7次隊	消火隊・5名 支援隊・5名
H16. 7. 13	平成16年7月 新潟・福島豪雨	新潟県 三条市	7月13日～15日	救急隊 計4隊・12名
H16. 10. 23	平成16年新潟県 中越地震	新潟県 小千谷市	10月23日～27日 第1～5次隊	救助隊 計5隊・25名
H19. 7. 16	平成19年新潟県 中越沖地震	新潟県 柏崎市	7月16日～22日 第1、2、4、5、6次隊 7月22日～25日 第7、9次隊	救急隊 計 5隊・15名 消火隊 計 2隊・10名
H20. 6. 14	平成20年岩手・ 宮城内陸地震	宮城県 一関市	6月14日～15日 第1次隊	救急隊・3名
H23. 3. 11	東日本大震災	宮城県 石巻市	3月11日～4月13日 第1、3、4、5、6、7、 9、11次隊 4月13日～5月7日 第12、16、19次隊	救急隊 計 8隊・24名 消火隊 計 3隊・14名 支援隊 計 1隊・ 2名
H24. 5. 24	国道253号八箇峠 トンネル爆発事故	新潟県 南魚沼市	5月26日～27日 第3次隊	救助隊・5名
H28. 12. 22	糸魚川大火	新潟県 糸魚川市	12月22日～23日	消火隊 計 2隊・ 9名
R 1. 10. 12	令和元年 台風19号豪雨災害	長野県 長野市	10月13日～15日 第1次隊	救急隊・4名
R 6. 1. 1	能登半島地震	石川県 能登町	1月1日～15日 第1～4次隊	救急隊 計4隊・12名
R 7. 2. 26	大船渡市林野火災	岩手県 大船渡市	2月27日～3月10日 第1～4次隊	消防隊 計4隊・17名

消防費予算（当初予算）

（単位：千円）

	令和7年度	令和6年度	比 較
消 防 費	871,215	927,009	△ 55,794
常備消防費	762,246	840,285	△ 78,039
給 料	263,527	254,938	8,589
職員手当等	217,376	197,508	19,868
共 済 費	87,407	87,945	△ 538
報 償 費	84	158	△ 74
旅 費	1,362	1,054	308
需 用 費	26,045	24,631	1,414
役 務 費	5,832	6,413	△ 581
委 託 料	15,602	25,785	△ 10,183
使用料及び賃借料	5,180	4,847	333
工事請負費	116,322	70,387	45,935
備品購入費	18,132	163,970	△ 145,838
負担金補助及び交付金	4,732	2,231	2,501
公 課 費	645	418	227
非常備消防費	108,969	86,724	22,245
加茂市消防団費	85,891	87,471	△ 1,580
田上町消防団費	23,078	25,727	△ 2,649

消防本部・消防署事務分掌

◎ 総 務 課

○ 庶 務 係

1. 消防の組織及び総合企画に関すること。
2. 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
3. 文書の收受及び発送に関すること。
4. 公印の管理に関すること。
5. 庁舎管理に関すること。
6. 消防統計に関すること。
7. 儀式及び諸会議に関すること。
8. 職員の任免、賞罰、服務その他人事に関すること。
9. 職員の公務災害補償に関すること。
10. 職員の福利厚生に関すること。
11. 予算及び決算に関すること。
12. 歳入及び歳出に関すること。
13. 職員の給与及び旅費の支給に関すること。
14. 職員の被服等の支給及び貸与に関すること。
15. 財産の維持管理に関すること。
16. 物品の購入及び供給に関すること。
17. 物品の保管に関すること。
18. 他課及び他の係に属さない事務に関すること。

○ 通 信 係

1. 消防通信の企画、運用、統制に関すること。
2. 通信施設の管理に関すること。
3. 火災、救急その他災害の通信受付の統計に関すること。
4. 気象観測及び気象情報の統計に関すること。
5. その他消防通信に関すること。

◎ 予 防 課

○ 予 防 係

1. 火災予防の指導及び統計に関すること。
2. 消防の広報に関すること。
3. 住宅防火診断に関すること。
4. 一人暮らし老人及び老人世帯の火災予防指導に関すること。
5. 火災の原因及び損害調査に関すること。
6. その他災害（火災を除く）の損害調査に関すること。
7. 火災その他災害統計に関すること。
8. 罹災証明の発行に関すること。
9. 防火委員会（幼年、少年、婦人消防クラブ）の育成指導に関すること。
10. 危険物安全協会に関すること。
11. 危険物施設の立入査察、指導及び違反処理に関すること。
12. 指定数量未満の危険物、指定可燃物等の規制に関する指導及び取締りに関すること。
13. 危険物製造所等の許可及び検査に関すること。
14. 危険物取扱者の指導に関すること。
15. 液化石油ガスの指導取締りに関すること。
16. 液化石油ガス販売事業所の意見書に関すること。
17. 危険物規制事務等の統計に関すること。
18. その他予防業務に関すること。

○ 指 導 係

1. 防火対象物等の火災予防指導に関すること。
2. 防火対象物等の立入査察、指導及び違反処理に関すること。

3. 防火対象物の避難訓練実施指導に関すること。
4. 防火管理者の育成指導に関すること。
5. 消防用設備等の検査及び指導に関すること。
6. 防火対象物、消防設備、建築物等の統計に関すること。
7. 消防証明書等の発行に関すること。
8. 自衛消防組織の育成指導に関すること。
9. 建築許可等の確認同意事務に関すること。
10. 火気使用設備等（煙火の消費も含む）の指導に関すること。
11. 表示公表防火対象物の調査及び指導に関すること。
12. 防火管理協会に関すること。

◎ 警 防 課

○ 警 防 係

1. 消防計画、警防計画及び演習に関すること。
2. 消防応援協定に関すること。
3. 火災警報に関すること。
4. 災害の警戒、防御に関すること。
5. 災害現場の指揮及び指導に関すること。
6. 消防地理、水利に関すること。
7. 消防職、団員の教養及び訓練に関すること。
8. 消防団の出動に関すること。
9. 警防関係に係る調査及び指導に関すること。
10. その他警防業務に関すること。

○ 機 械 係

1. 消防機器及び消防装備の管理に関すること。
2. 消防車両の登録、抹消及び車検に関すること。
3. 消防機械器具の操作、技術指導に関すること。
4. 自動車の整備及び運転技術の指導に関すること。
5. 安全運転管理に関すること。
6. 自動車燃料その他油類の管理に関すること。
7. 消防団の機器の修理に関すること。

○ 救急救助係

1. 救急、救助計画及び訓練に関すること。
2. 救急、救助業務の統計に関すること。
3. 救急、救助技術の指導及び収集に関すること。
4. 救急、救助資器材の管理、運用に関すること。
5. 医療機関との連絡調整に関すること。
6. 搬送証明の発行に関すること。
7. その他救急、救助に関すること。

◎ 消 防 署

1. 火災等の警防に関すること。
2. 救急、救出及び救助に関すること。
3. 災害現場の火災警戒区域、消防警戒区域の設定に関すること。
4. 火災の発生、被害拡大の防止及び消防活動上必要な措置命令に関すること。
5. 消防水利、危険箇所の調査及び情報伝達に関すること。
6. 署所の要員確保のため公休、休暇、勤務時間等職員の勤務調整に関すること。
7. 署所の通信勤務に関すること。
8. 庁舎管理に関すること。
9. 気象観測に関すること。
10. 文書の管理及び保管に関すること。
11. 前各号に掲げるもののほか、法令に基づきその権限に属する事項。

消防職員数

階級別 区 分		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他職員	計
定 員									67
実 員	本 部	1	4	3	2		3	1	14
	署		6	18	7	1	6		38
	出張所			5	4	2	1		12
計		1	10	26	13	3	10	1	64

消防職員勤続年数

階級別 区 分		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他職員	計
5年未満						2	10		12
5年以上10年未満						1			1
10 〃 15 〃					3				3
15 〃 20 〃					4				4
20 〃 25 〃				2	5				7
25 〃 30 〃				6					6
30年以上		1	10	18	1			1	31
計		1	10	26	13	3	10	1	64
平均勤続 年 数		38.0	35.8	31.0	18.8	5.3	1.4	32.0	23.6

消防職員年齢別

階級別 区 分		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他職員	計
20歳未満							1		1
20歳以上25歳未満							6		6
25 〃 30 〃						2	3		5
30 〃 35 〃					1	1			2
35 〃 40 〃					1				1
40 〃 45 〃				1	9				10
45 〃 50 〃				7	1				8
50 〃 55 〃			3	15	1				19
55 〃 60 〃		1	7	3				1	12
計		1	10	26	13	3	10	1	64
平均年齢 (歳)		57.0	55.5	50.8	42.4	28.3	22.4	59.0	44.6

消防学校等入校状況

〔救急救命研修所〕

研修先	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
救急救命東京研修所		1	1		1		3
救急救命九州研修所				1		1	2
計		1	1	1	1	1	5

〔消防大学〕

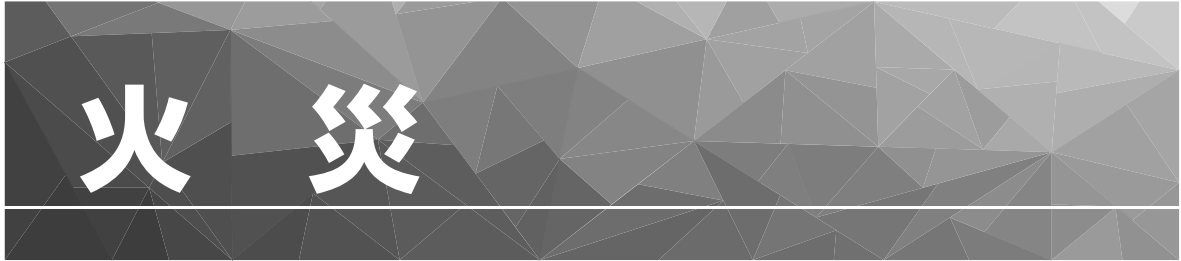
区分	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
本 科							
幹 部 研 修 科							
上 級 幹 部 科							
警 防 科							
予 防 科							
救 急 科							
救 助 科			1				1
火 災 調 査 科							
危 険 物 科							
新 任 教 官 科							
計			1				1

〔消防学校〕

区分	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
初 任 科		1	2	2	3	2	10
警 防 科				1			1
救 助 科		1					1
高度救助コース			1				1
危 険 物 科		1		1	1		3
火 災 調 査 科		1	1		1		3
予 防 査 察 科			1	1			2
救 急 科		1			1	2	4
気管挿管講習							
特 殊 災 害 科			1		1		2
初 級 幹 部 科				2		1	3
中 級 幹 部 科			2		2		4
操法審査員研修		2		1	2	1	6
計		7	8	8	11	6	40

〔令和7年度派遣予定〕

救急救命研修所	1人	・東京研修所（救命士研修）
消防大学校	人	
消 防 学 校	9人	・初任科教育 3名 ・専科教育 5名 ・幹部教育 1名



1 火災の概況

(1) 火災件数

種 別	加茂市	田上町	計
建 物 火 災	7	0	7
林 野 火 災	0	0	0
車 両 火 災	0	0	0
そ の 他 火 災	0	2	2
総 火 災 件 数	7	2	9

(2) 死者数

	加茂市	田上町	計
死 者	0	0	0
負 傷 者	1	0	1

(3) 火災による損害

	加茂市	田上町	計
焼 損 棟 数	9	0	9
罹 災 世 帯 数	4	0	4
建築焼損床面積 (㎡)	416	0	416
建築焼損表面積 (㎡)	1	0	1
その他焼損面積 (㎡)	0	0	0
林野焼損面積 (a)	0	0	0
損 害 額 (千円)	10,477	26	10,503

2 火災の発生状況

(1) 出火原因別

原 因 種 別	放火	こんろ	たばこ	放火の疑い	たき火	ストーブ	火遊び	電灯・電話等の配線	火入れ	配線器具	電気機器	マッチ・ライター	排気管	灯火	電気装置	溶接機・切断機	焼却炉	風呂かまど	煙突・煙道	取灰	衝突の火花	内燃機関	ボイラー	炉	こたつ	かまど	その他	不明・調査中
建物火災						1					1				1					1				1				2
林野火災																												
車両火災																												
その他火災																												2
計						1					1				1					1				1				4

(2) 月 別

種 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建物火災	3	1							1			2
林野火災												
車両火災												
その他火災		1				1						
計	3	2				1			1			2

3 火災の詳細

(1) 加茂市

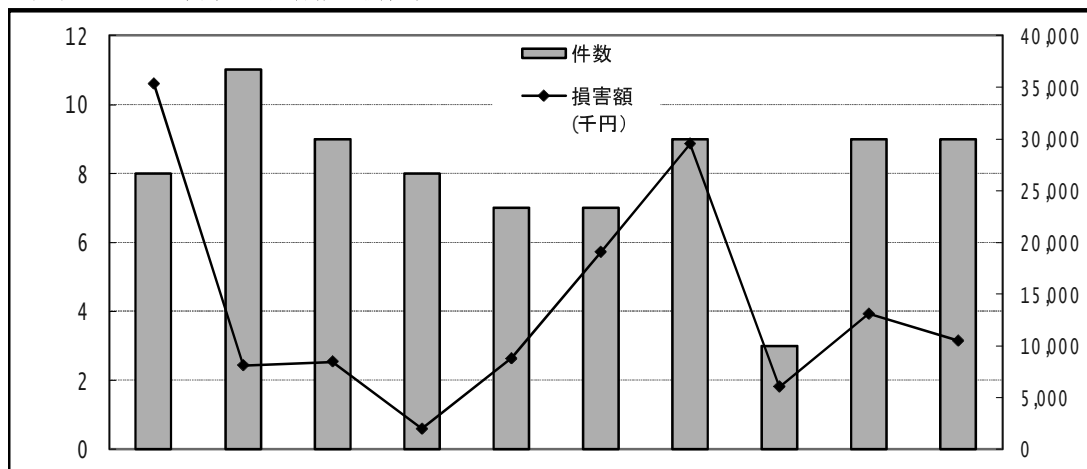
件数	月 日	曜日	発生時間	発生場所	火災種別	焼損棟数				焼損面積			死者	負傷者	罹災		出火原因
						全焼	半焼	部分焼	ぼや	建床 (㎡)	林野 (a)	その他 (㎡)			世帯	人員	
1	1月7日	日	0:45頃	後須田地内	建物				1								可燃性液体が炉に接触
2	1月14日	日	13:05頃	宮寄上地内	建物			1		88					1	5	不明
3	1月22日	月	10:29頃	若宮地内	建物				1					1	1	2	灯油がストーブにかかる
4	2月18日	日	21:00頃	青海町1丁目地内	建物			1		1					1	1	フード内に鳥獣が進入し配線を損傷
5	9月28日	土	1:00頃	神明町2丁目地内	建物	3									1	1	七輪の火の粉の飛散
6	12月10日	火	3:00頃	後須田地内	建物				1								電源切り忘れによる異常過熱
7	12月26日	木	6:10頃	新栄町地内	建物				1								不明

(2) 田上町

件数	月 日	曜日	発生時間	発生場所	火災種別	焼損棟数				焼損面積			死者	負傷者	罹災		出火原因
						全焼	半焼	部分焼	ぼや	建床 (㎡)	林野 (a)	その他 (㎡)			世帯	人員	
1	2月9日	金	16:00頃	保明新田地内	その他												不明
2	6月16日	日	1:30頃	坂田地内	その他												不明

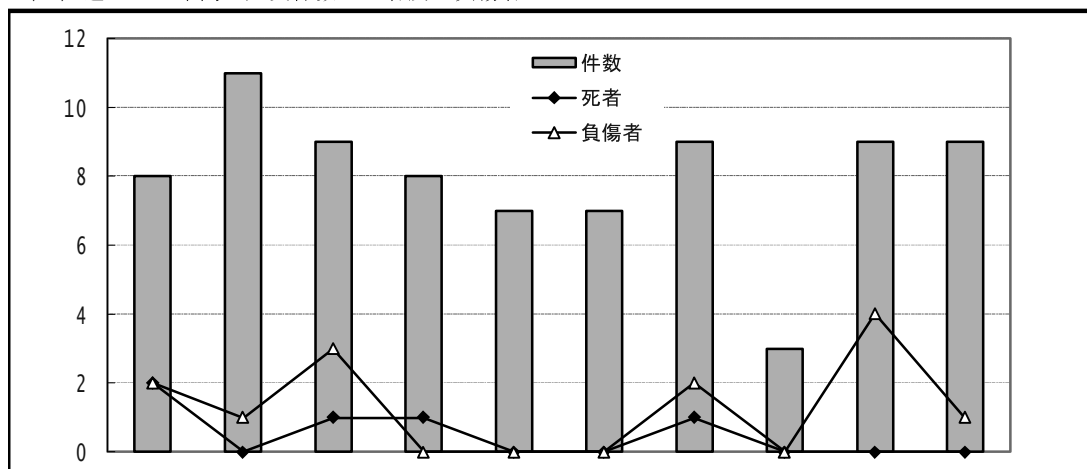
4 火災の推移

(1) 過去10年間の火災件数と損害額



年	平成27	28	29	30	31	令和2	3	4	5	6
件数	8	11	9	8	7	7	9	3	9	9
損害額 (千円)	35,349	8,098	8,447	1,931	8,789	19,052	29,536	6,040	13,109	10,503

(2) 過去10年間の火災件数と死者及び負傷者



年	平成27	28	29	30	31	令和2	3	4	5	6
件数	8	11	9	8	7	7	9	3	9	9
死者	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0
負傷者	2	1	3	0	0	0	2	0	4	1

(3) 加茂市・田上町の火災件数

消防年史	年	加茂市				田上町									
		件数				件数									
加茂市消防署発 足 (S38.10)	38				23	5									
	39				43	6									
	40				30	5									
	41				22	7									
	42				32	4									
	43				24	1									
	44				28	4									
	45				22	13									
	46				26	10									
	47				34	6									
田上村から田上 町 に町制施行 (S48.8)	48				21	7									
	49				12	7									
	50				22	9									
	51				18	4									
	52				18	2									
	53				13	11									
	54				12	2									
	55				14	2									
	56				10	2									
	57				19	4									
	58				13	1									
	59				15	3									
	60				20	1									
	61				9	2									
	62				15	3									
田上町と 組合消防移行 (H1.4)	63				15	3									
	H1				8	5									
	2				15	9									
	3				17	6									
	4				9	8									
	5				16	6									
	6				8	7									
	7				16	4									
	8				15	10									
	9				14	7									
	10				10	1									
	11				7	10									
	12				4	2									
	13				6	4									
	14				4	3									
	15				6	3									
	16				11	0									
	17				7	2									
	18				2	3									
	19				3	2									
	20				3	1									
	21				7	2									
	22				5	0									
	23				9	2									
	24				5	4									
	25				10	3									
	26				3	5									
	27				4	4									
	28				4	7									
	29				3	6									
	30				7	1									
	31				4	3									
	R2				3	4									
	3				6	3									
	4				2	1									
	5				9	0									
	6				7	2									

5 火災の記録

(1) 過去5年の無火災

年	期 間	延 べ 日 数
令和2年	4月8日～9月2日	177日間
令和3年	6月4日～9月3日	92日間
令和4年	6月25日～12月31日	189日間
令和5年	1月1日～3月23日	82日間
令和6年	2月19日～6月15日	118日間

(2) 焼死者の発生した火災

年号	年月日	出 火 場 所	死者数
昭和	43. 12. 12	上条158	1人
"	46. 3. 4	上条3761	1人
"	50. 7. 1	後須田209	1人
"	55. 2. 14	大字加茂508	1人
"	58. 10. 15	狭口甲711	2人
"	60. 2. 15	五番町1-16	1人
"	60. 6. 27	上町3-26	1人
"	63. 1. 27	上下条丙607	1人
平成	1. 10. 15	上条4-38	1人
"	3. 2. 26	若宮町2-3-18	1人
"	4. 9. 25	下条丙175	6人
"	7. 8. 29	大郷町1-2-19	2人
"	7. 12. 10	秋房3-9	1人
"	8. 1. 20	羽生田乙1006	1人
"	8. 3. 30	黒水870	1人
"	8. 5. 22	下条戊762	1人
"	9. 2. 13	上町8-2	1人
"	9. 3. 22	学校町10-23	1人
"	9. 4. 24	若宮町1-17-14	1人
"	15. 4. 15	狭口乙519	1人
"	15. 9. 7	下土倉820	1人
"	16. 2. 29	下条戊552	1人
"	16. 4. 2	青海町2-2-10	2人
"	17. 5. 12	秋房21-7	1人
"	17. 8. 20	五番町1-30	1人
"	18. 1. 23	五番町9-30	1人
"	18. 5. 1	曾根新田1003-1	1人
"	19. 12. 29	川船河甲1087-11	1人
"	20. 3. 29	田上丙39-3	1人
"	21. 1. 31	下土倉163-1	2人
"	22. 4. 16	寿町15-16	1人
"	23. 4. 3	宮寄上水源地	1人
"	23. 10. 28	下条甲323-5	1人
"	27. 5. 22	下条戊732	1人
"	27. 6. 30	神明町1-8-3	1人
"	29. 2. 23	陣ヶ峰12-2	1人
"	30. 2. 3	千刈2-7-18	1人
令和	3. 1. 16	下大谷548-2	1人

(3) 明治以降の大火

年号	年月日	出火場所	出火原因	焼失戸数	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
明治	13. 5. 27	上町 関寅吉	不 明	200戸余		
"	45. 4. 16	五番町	不 明	460戸		
大正	7. 7. 10	上条五番町 中林忠次郎	不 明	150戸		
"	11. 8	上条四区 阿部精麦工場	不 明	6棟全焼		
"	13. 11	岡ノ町 阿部精麦工場	不 明	8棟全焼		
昭和	10. 5. 12	加茂駅前 服部徳平	不 明	200戸		
"	23. 9. 30	駅前 阿部精麦工場	不 明	全5棟	1, 481. 40	9, 336
"	25. 1. 17	根古屋 七欧無線工場	電気スパーク	全8棟 半1棟	973. 50	11, 300
"	31. 12. 14	栄町 佐藤巳三郎	こんろ不始末	全3棟 半2棟	1, 223. 38	15, 058
"	31. 12. 19	上条 加茂木建	こんろ不始末	全8棟	1, 194. 50	11, 121
"	35. 6. 4	8区 錦明社	電熱器不始末	全6棟 半2棟	1, 218. 74	20, 106
"	36. 9. 16	保明新田	不 明	全21棟	6, 049. 00	
"	38. 10. 21	8区 玉木フードセンター	たばこの不始末	全4棟	1, 054. 50	2, 848
"	41. 4. 8	上 条 興国鋼線索新潟工場	自然発火	全1棟	2, 605. 25	16, 500
"	43. 1. 11	矢立新田 新潟化工	油に引火	全1棟	657. 79	18, 798
"	44. 1. 9	矢立新田 渡辺新工場	油に引火	全2棟	1, 254. 00	21, 500
"	44. 6. 5	下19区 鈴木吾一郎タンス店	いろりの火の粉	全4棟 半2棟 部3棟	2, 240. 73	20, 684
"	44. 12. 3	7区 永井アパート	油に引火	全8棟 半3棟	1, 596. 38	30, 703
"	46. 3. 30	上条 (有) 新越産業	シンナーに引火	全1棟	431. 74	21, 000
"	47. 11. 5	上条 石屋メリヤス	不 明	全13棟 部5棟	1, 703. 67	74, 090
"	54. 5. 22	田上中学校	不 明		3, 333. 00	495, 900
"	59. 12. 28	神明町二丁目 川捨工場	モーター配線短絡	全2棟	3, 345. 48	88, 700
"	63. 3. 16	川船河 岡仙建具工場	不 明	全13棟 部4棟	1, 757. 00	146, 617
"	63. 12. 6	五番町 桶嘉商店	不 明	全6棟 半1棟 部4棟	1, 672. 00	111, 188
平成	1. 10. 15	上条 石山タンス店	焼却炉	全3棟 半1棟 部3棟	879. 19	120, 181
"	6. 9. 6	小橋 高橋タンス店	板矯正機	全4棟 半1棟 部1棟	805. 60	46, 033
"	9. 2. 13	上町 やまご洋品店	練炭に着火	全5棟 半1棟	1, 343. 20	98, 469
"	17. 8. 20	五番町 小富薬局	不 明	全5棟 半1棟 部1棟	963. 00	49, 528
"	18. 1. 23	五番町 市川清弘	不 明	全4棟 部3棟	1, 535. 00	31, 457
"	21. 2. 23	番田 山長食品工業	不 明	全4棟 ぼ1棟	1, 463. 00	47, 146
"	25. 8. 13	千刈 マルコ木材株式会社	不 明	全8棟 半1棟	3, 084. 00	154, 404
"	25. 12. 29	上条 高井建具店	薪ストーブ	全5棟 部1棟 ぼ2棟	1, 036. 00	60, 798
令和	3. 3. 27	新町一丁目	不 明	全5棟 半2棟 部4棟 ぼ2棟	1, 115. 00	26, 150

救急・救助

救急件数の推移

昭和42年6月、日本赤十字社新潟県支部よりボンネット1B型救急車の配車を受け救急業務を開始する。

加茂市消防（田上委託業務）

年	救急車 台数	加茂市（田上町も含む）		消 防 年 史
		出 動 件 数	搬 送 人 員	
昭和42	1	88	88	6月に加茂市、7月に田上町を含め業務開始
43	1	181	163	
44	1	235	226	
45	1	281	258	
46	2	334	330	東芝熱器具K.Kより救急車の寄贈を受ける
47	2	392	374	
48	2	421	400	
49	2	433	424	
50	2	502	477	
51	2	517	469	
52	2	533	494	
53	2	523	512	
54	2	538	500	
55	2	581	553	
56	2	622	570	
57	2	630	584	
58	2	620	603	
59	2	663	656	
60	2	694	679	
61	2	680	655	
62	2	708	677	
63	2	699	669	

加茂地域消防

年	救急車 台数	出 動 総件数	加茂市		田上町		管外出動		消 防 年 史
			出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	
平成元年	2	749	571	551	178	180			4月組合発足 田上出張所業務開始
2	3	753	565	539	188	182			11月田上出張所救急業務開始
3	3	753	572	553	181	178			
4	3	762	565	556	197	204			
5	3	873	688	692	185	186			
6	3	878	650	644	228	222			
7	3	853	652	644	201	193			

加茂地域消防

年	救急車 台 数	出 動 総件数	加茂市		田上町		管外出動		消 防 年 史
			出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	
平成8	3	943	664	660	279	270			
9	3	961	675	652	286	288			
10	3	963	742	751	221	218			
11	3	1,082	825	808	257	251			2月高規格救急車1台運用開始
12	3	1,125	833	812	292	289			
13	4	1,189	867	836	322	318			12月高規格救急車 (田上) 1台運用開始
14	4	1,195	904	891	291	288			
15	4	1,365	970	944	395	379			
16	4	1,417	996	930	399	383	22	14	7月三条市水害に伴う 応援出動(22件)
17	4	1,484	1,057	998	424	411	3	1	
18	4	1,438	1,048	970	385	381	5	3	
19	4	1,493	1,053	974	422	412	18	15	7月中越沖地震に伴う 応援出動(17件)
20	4	1,499	1,049	988	450	432			
21	4	1,434	995	912	438	422	1		
22	4	1,613	1,106	1,007	504	457	3	2	
23	4	1,603	1,098	1,005	504	466	1		3月～4月東日本大震災(81件)
24	6	1,694	1,192	1,109	497	474	5	3	2月高規格救急車2台新規購入
25	6	1,709	1,203	1,096	506	469			
26	6	1,578	1,093	1,001	484	442	1		
27	6	1,687	1,163	1,041	523	464	1		
28	6	1,629	1,151	1,002	478	428			
29	6	1,683	1,136	997	547	482			
30	6	1,702	1,158	1,002	544	470			
令和元年	6	1,618	1,077	932	541	468			R元年10月台風19号による 大雨等に係る
2	6	1,488	979	854	508	441	1	1	被害に対し応援出動 (長野県長野市3件3人)
3	6	1,623	1,121	854	500	442	2		
4	6	1,761	1,154	963	606	520	1	1	
5	6	1,958	1,329	1,080	628	535	1		2月高規格救急車1台新規購入
6	5	2,048	1,385	1,213	660	583	3	2	1月能登半島地震(3件)

救急活動状況

事故等の種別 区 分		火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	医 療 資 器 材 の 搬 送	そ の 他	
累 計	救急出動件数 (件)			1	92	23	16	296	3	14	1,381	216			6	2,048
	傷病者不搬送 件数(件)				20			30		5	200				6	261
	搬送人員(人)			1	82	23	16	267	3	9	1,181	216				1,798

事故種別傷病程度別搬送人員

種 別 傷病程度		火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡					1			1		2	45		49
重 症				1	1	3		34		1	123	30	193
中 等 症					11	9	1	97		6	484	170	778
軽 症					69	11	15	135	3		529	16	778
そ の 他													
計				1	82	23	16	267	3	9	1,181	216	1,798

時間別救急出動件数

種 別 時 間 帯		火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
0 ～ 2								9		1	74		84
2 ～ 4					2			3			56		61
4 ～ 6					1			16			64	1	82
6 ～ 8					7			22		1	122		152
8 ～ 10					13	3		52		1	184	19	272
10 ～ 12					13	9	3	31		2	136	61	255
12 ～ 14					16		3	20		1	132	59	231
14 ～ 16				1	13	5	3	31		1	120	29	203
16 ～ 18					13	4	1	45		2	124	39	228
18 ～ 20					11	1	5	28	2	2	139	13	201
20 ～ 22					1		1	25		3	124	1	155
22 ～ 24					2	1		14	1		106		124
計				1	92	23	16	296	3	14	1,381	222	2,048

過去5年間救急活動状況

種 別 区 分	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
令和2年				86	14	5	224	4	11	940	204	1,488
令和3年	1			103	22	9	259	3	13	989	224	1,623
令和4年				68	14	11	286	3	19	1,177	183	1,761
令和5年	5			86	17	11	350	5	14	1,277	193	1,958
令和6年			1	92	23	16	296	3	14	1,381	222	2,048

曜日別救急出動件数

種 別 区 分	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
月				11	7	1	44		1	244	49	357
火				8	4	1	41		3	201	44	302
水			1	9	3	1	42		4	182	26	268
木				10	3	3	34	1	1	194	31	277
金				18	5	2	39	2	1	169	49	285
土				20	1	3	49		3	203	18	297
日				16		5	47		1	188	5	262
計			1	92	23	16	296	3	14	1,381	222	2,048

管内管外別搬送人員

種 別 区 分	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
管内搬送				5	1	1	30		2	213	14	266
管外搬送			1	77	22	15	237	3	7	968	202	1,532
計			1	82	23	16	267	3	9	1,181	216	1,798

発生場所別搬送人員

出動先 種 別	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急 病	947	189	22	20	3	1,181
交 通	1	2		78	1	82
一般負傷	196	42	2	23	4	267
そ の 他	10	239	17	1	1	268
計	1,154	472	41	122	9	1,798

事故種別年齢区分別搬送人員

種 別 年齢区分	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	計
新生児												
乳幼児				1			12			32	4	49
少 年				7		9	6		2	15	4	43
成 人				30	16	7	41	3	5	252	30	384
高齢者			1	44	7		208		2	882	178	1,322
合 計			1	82	23	16	267	3	9	1,181	216	1,798

月別救急出動件数

種 別 月	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	計
1 月				6			19		1	115	13	154
2 月				7			21			111	24	163
3 月				6	1		20		1	115	23	166
4 月				5	2	1	29		1	124	20	182
5 月				11	2	2	33		1	124	19	192
6 月				6	2		29			79	18	134
7 月				7			21		2	117	13	160
8 月				7	2	5	17		1	147	18	197
9 月				15	5	3	24		3	95	10	155
10 月				11	4	3	32	2	3	100	24	179
11 月			1	3	3	1	24	1		108	21	162
12 月				8	2	1	27		1	146	19	204
計			1	92	23	16	296	3	14	1,381	222	2,048

不搬送件数

種 別 理由別	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	計
傷病者なし				3			2			2	4	11
拒 否							3		1	4		8
辞退（到着前）							1			4		5
辞退（到着後）				15			17			140		172
明らかな死亡							2		4	37		43
他車（隊）搬送				1								1
誤報・いたずら											1	1
そ の 他				1			5			13	1	20
計				20			30		5	200	6	261

救急隊員の行った応急処置件数

種別 処置	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	計
応急処置対象人員	1, 177	80	265	268	1, 790
止 血	10	7	34	7	58
固 定	6	35	43	14	98
人 工 呼 吸	16		1		17
心 マ ッ サ ー ジ	3				3
心 肺 蘇 生	46	1	2	3	52
うち自動式心マッサージ器	21	1		2	24
酸 素 吸 入	221	2	15	62	300
気 道 確 保	48	1	3	3	55
うち経鼻エアウェイ	3			1	4
うち喉頭鏡、鉗子等	5				5
うちリングマスク等	8				8
うち気管挿管処置					
保 温	46	1	12	10	69
被 覆	11	20	79	12	122
在 宅 療 法 継 続	5		1	1	7
シ ョ ッ ク パ ン ツ					
除 細 動	12			1	13
静 脈 路 確 保	49	1	3	2	55
薬 剤 投 与	18	1	1		20
血 圧 測 定	1, 124	78	255	262	1, 719
心音・呼吸音聴取	703	48	70	112	933
血中酸素飽和度測定	1, 135	79	260	264	1, 738
心 電 図 測 定	1, 105	56	192	235	1, 588
血 糖 測 定	62		1	3	66
エ ピ ペ ン 投 与					
ブ ド ウ 糖 投 与	4			1	5
そ の 他	1, 164	79	265	266	1, 774
計	5, 788	409	1, 237	1, 258	8, 692

普通救命講習会実施状況

	小・中 学校生	高校生	学 校 P T A	大学生 短大生	一 般	保育士	計
回数					5		5
人数					41		41

(3時間の講習後効果測定を実施)

救命入門コース実施状況

	小・中 学校生	高校生	学 校 P T A	大学生 短大生	一 般	保育士	計
回数			2		4	2	8
人数			30		91	20	141

(90分間の講習を実施)

一般救命講習会実施状況

	小・中 学校生	高校生	学 校 P T A	大学生 短大生	一 般	保育士	計
回数	1		7	1	13	2	24
人数	32		84	18	161	23	318

・教職員と生徒が同時受講の講習会は学校で計上

(時間と要望により実施)

救急資格別消防職員数

			計	未入校等	救急Ⅱ課程	救急標準課程	救急救命士	救急救命士（※１）				
								気管挿管 アドレナリン投与	気管挿管	アドレナリン投与	拡大 ２行為	未認定
消防職員	救急隊員	専任	13				13	3	3	13	13	
		兼任	32		9	11	12	2	2	12	12	
	その他		18	3	8	3	4		2	1	1	
	小 計		63	3	17	14	29	5	7	26	26	
消防事務職員			1	1								
合 計			64	4	17	14	29					

※１ 救命士の内訳が記載されていますが、重複しての計上も含まれているため実員とは数値がこととなります。

小型船舶操縦免許保有者数

二級	15名
----	-----

救助活動状況

	火 災	交 通 事 故	水 事 難 故	風水害等自然事故	機械等による事故	建物等による事故	爆 発 事 故	その他の事故	合 計
出 動 件 数		9	3	1	1	3			17
活 動 件 数		3	2		1	2			8
救 助 人 員		6	2		1	2			11
出 動 人 員		94	24	4	9	19			150
活 動 人 員		39	14		9	13			75

過去5年間救助活動の推移

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 動 件 数	15	21	17	18	17
活 動 件 数	6	13	9	6	8
救 助 人 員	6	13	9	6	11
出 動 人 員	104	101	121	141	150
活 動 人 員	39	68	66	57	75

主な救助活動

年 月 日	事故種別	事 故 概 要	救助人員・程度
平成4年7月9日	水 難	小学生3名が誤って調整池に転落したもの	男性（小学生）3名死亡
平成5年3月21日	交 通	乗用車同士の正面衝突で大破したもの	男性1名 死亡
平成8年12月9日 ～12月11日	自然災害 応援出動	蒲原沢土石流災害による応援出動（第2次）	
平成8年12月14日 ～12月16日	自然災害 応援出動	蒲原沢土石流災害による応援出動（第7次）	
平成10年11月13日	その他	井戸に転落したもの	女性1名 死亡
平成10年12月31日	その他	栗ヶ岳登山、行方不明者の捜索活動 県防災ヘリ要請	男性1名 軽症
平成10年12月31日 ～平成11年1月2日	その他	栗ヶ岳下山中に左足首を骨折し、自力下山できなくなったもの県防災ヘリ要請	男性1名 重症
平成11年6月18日	交 通	乗用車が用水に転落したもの	男性1名 死亡
平成12年6月3日	水 難	川遊びで足を滑らせ溺れたもの	男性1名 死亡
平成13年6月12日	交 通	乗用車運転中ハンドル操作を誤り高さ15mの崖下に転落したもの	男性1名 死亡
平成14年6月15日	その他	栗ヶ岳下山中に左踝を捻挫し、自力下山できなくなったもの県防災ヘリ要請	女性1名 中等症
平成15年12月24日	交 通	自動車同士の衝突により女性が車外に放り出され自動車の下敷きとなったもの	女性1名 死亡
平成16年5月24日	水 難	河川敷で自転車走行中、誤って川に転落し溺れたもの	女性1名 死亡
平成17年10月27日	その他	下条川ダム奥の山中より誤って2m下の沢に転落したもの県防災ヘリ要請	男性1名 死亡
平成17年12月22日	その他	停電により、エレベーター内に閉じ込められたもの	女性1名 無傷
平成19年4月29日	その他	単独登山者が下山中に、登山道急勾配で転倒、受傷し動けなくなったもの 県防災ヘリ要請	男性1名 重症
平成19年6月12日 ～6月14日	その他	栗ヶ岳登山、行方不明者の捜索活動 県防災ヘリ要請	男性1名 行方不明
平成20年2月9日	その他	長福寺 大平地区 大平川の砂防事業に係る現場確認の後に道に迷ったもの（捜索活動）	男性1名 軽症
平成20年4月13日 ～4月15日	その他	栗ヶ岳・白山登山、行方不明者の捜索活動 県防災ヘリ県、警察ヘリ要請	男性1名 無傷
平成21年11月3日	その他	栗ヶ岳下山途中に転倒したもの	女性1名 軽症
平成21年11月17日 ～11月19日、25日	その他	下条川ダム吊り橋付近にサンダルがあり、入水が疑われる	男性1名 死亡
平成22年2月4日 ～3月27日	その他	猿毛岳登山者、行方不明者の捜索活動 県防災ヘリ、県警察ヘリ要請	男性1名 死亡
平成22年6月26日	その他	栗ヶ岳登山者、両足の痙攣による救助活動 県防災ヘリ要請	男性1名 軽症
平成23年7月29日 ～8月1日	水 難	新潟・福島豪雨による行方不明者の捜索	男性1名 死亡
平成24年5月26日 ～5月27日	爆 発 応援出動	国道253号八箇峠トンネル爆発事故による応援出動（第3次）	男性4名 死亡
平成24年8月20日 ～8月23日	その他	栗ヶ岳登山、行方不明者捜索活動 県防災ヘリ要請	男性1名 中等症
平成24年12月13日 ～12月18日	その他	下条川ダム山中に行方不明者の車が発見されたため、その周辺の捜索活動	男性1名 行方不明
平成25年1月19日	交 通	トラックと乗用車が衝突し、乗用車の運転手が下腿部をハンドル下に拘束されたもの	男性1名 重症
平成27年12月22日	交 通	軽自動車同士の衝突により1台が横転し、2名が負傷したもの	女性1名 軽症 男性1名（小学生）死亡
平成29年11月20日 ～11月28日	その他	下条城跡、松尾神社付近 行方不明者捜索活動 県警察ヘリ要請	男性1名 死亡

年 月 日	事故種別	事 故 概 要	救助人員・程度
平成31年2月23日 ～2月24日	その他	林道今滝冬鳥越線、上条地内 行方不明者搜索活動	男性1名 死亡
令和3年9月20日	水 難	信濃川、加茂大橋下の中州で男性が救助を求める	男性1名 中等症
令和4年10月10日	その他	加茂市黒水地内、行方不明者搜索活動	男性1名 中等症
令和5年9月17日	その他	栗ヶ岳下山途中に脱水症状で動けなくなったもの 県防災ヘリ要請	男性1名 軽症
令和6年6月17日	建 物	宅配ボックス内に閉じ込められたもの	男の子1名（幼児）無傷

予 防

防火対象物数

防火対象物区分 区 分			防火対象物数			防火管理者				防火対象物 立入検査 実施数	
						選任義務 対象物数		選任届出済 対象物数			
			加茂	田上	計	加茂	田上	加茂	田上	加茂	田上
1	イ	劇場・観覧場		1	1		1				
	ロ	公会堂・集会場	34	8	42	29	7	21	6		
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ									
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1	2	1	1	1	1		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックス等	1		1	1		1			
3	イ	待合・料理店	11	2	13	11	1	11	1		
	ロ	飲食店	15	5	20	14	3	13	2		
4		百貨店またはマーケット	43	16	59	23	12	20	10	1	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊場	3	5	8	1	5	1	5		
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	73	47	120		1		1		
6	イ	病院・診療所・助産所	21	3	24	4		3			
	ロ	特別養護老人ホーム等入所施設	6	9	15	5	9	5	9		
	ハ	老人デイサービス等通所施設	18	5	23	13	5	13	5		
	ニ	幼稚園・特別支援学校	5	1	6	5	1	4	1		
7		小学校・中学校・高等学校・大学	52	13	65	21	10	20	8	9	2
8		図書館・博物館・美術館	2	1	3	2		2			
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場									
	ロ	公衆浴場	1	1	2	1	1	1	1		
10		車両の停車場	1		1						
11		神社・寺院・教会	24	8	32	13	4	12	4		
12	イ	工場・作業所	283	137	420	19	6	17	5	5	5
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫・駐車場	9	2	11						
	ロ	飛行機の格納庫									
14		倉庫	143	55	198	1		1		1	3
15		前各号に該当しない事業所	69	25	94	22	2	16	2		
16	イ	複合用途防火対象物	97	12	109	41	2	20	2		
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	13	1	14	2		2			
17		重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等	1	1	2		1		1		
18		延長50m以上のアーケード	14		14						
19		市町村長の指定する山林									
計			940	359	1,299	229	72	184	64	16	10

消防用設備等設置対象物数

区 分 防火対象物区分			消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	各 種 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 器 具 設 備	避 難 器 具 設 備	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 送 水 管	非 常 電 源	火 災 通 報 装 置
1	イ	劇場・観覧場	1											1					
	ロ	公会堂・集会場	42	6	1			1	21	2		19	6	32		1		8	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ																	
	ロ	遊技場・ダンスホール	2						2			1		2	1				
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等																	
	ニ	カラオケボックス等	1						1					1					
3	イ	待合・料理店	13	2					12		1		6	13				2	
	ロ	飲食店	20						4			6	4	17					
4		百貨店またはマーケット	58	3			2		32			15		47				9	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊場	8	3	1				6	1		4	4	8			1	3	3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	120						14			2	6	3					
6	イ	病院・診療所・助産所	24		2	1			11			5	1	21	1		1	2	4
	ロ	特別養護老人ホーム等入所施設	14	1	14	3			14	3		4	4	14	1		1	11	14
	ハ	老人デイサービス等通所施設	22	2					20	1		5	1	19				4	2
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6	2					6		1			4					
7		小学校・中学校・高等学校・大学	63	38					56	4	1	24	5	23	1		2	38	
8		図書館・博物館・美術館	3	1					3				1	2				1	
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場																	
	ロ	公衆浴場	2	1					2			2		2				1	
10		車両の停車場	1						1					1					
11		神社・寺院・教会	32	1					7		1	16	1	3				1	
12	イ	工場・作業所	412	28	1	2	30	17	179		1	1	3	54	4	1	1	44	1
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ																	
13	イ	自動車車庫・駐車場	11			2			3					2					
	ロ	飛行機の格納庫																	
14		倉庫	197	6		1	7	5	56			1	3	19	1			11	
15		前各号に該当しない事業所	94	8		2	2		40	3		26	6	46	1		1	13	1
16	イ	複合用途防火対象物	109	3	1	1			34	1		21	17	83				6	
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	14						4			2	2	5					
17		重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等	2						2			1	1	1					
18		延長50メートル以上のアーケード																	
19		市町村長の指定する山林																	
計			1, 271	105	20	12	41	23	530	15	5	155	71	423	10	2	7	154	25

消防用設備等点検結果報告状況

区 分		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	各 種 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ボ ン プ	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 器 具 設 備	避 難 器 具 設 備	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 送 水 管	非 常 電 源	火 災 通 報 装 置	
																			防火対象物区分
1	イ 劇場・観覧場																		
	ロ 公会堂・集会場	23	6	1				18	1		12	3	22					5	
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ																		
	ロ 遊技場・ダンスホール	1						1			1								
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等																		
	ニ カラオケボックス等	1						1					1						
3	イ 待合・料理店	9	1					9				5	9						
	ロ 飲食店	9						3			5	1	8						
4	百貨店またはマーケット	40	1		1	3		29			11		38					4	1
5	イ 旅館・ホテル・宿泊場	8	4	2				8			3	3	8				2	3	5
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	15						3					2						
6	イ 病院・診療所・助産所	14	1	2	1			11	1		3	1	14	1			1	1	4
	ロ 特別養護老人ホーム等入所施設	14	1	14	3			14	2		3	5	14				1	8	13
	ハ 老人デイサービス等通所施設	21	2					20	1		4		19					2	4
	ニ 幼稚園・特別支援学校	4	2					4					4						
7	小学校・中学校・高等学校・大学	28	20					28	3		15	2	17				1	15	
8	図書館・博物館・美術館	4	1					4				1	3					1	
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場																		
	ロ 公衆浴場	2	1					2	1		2		2					1	
10	車両の停車場	1						1											
11	神社・寺院・教会	5									4								
12	イ 工場・作業所	54	12	1	3	18	2	45					25					5	
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																		
13	イ 自動車車庫・駐車場	2			2			2											
	ロ 飛行機の格納庫																		
14	倉庫	25			1	2	4	18			1		3					1	
15	前各号に該当しない事業所	37	8		1			23	4		13	2	24				1	6	
16	イ 複合用途防火対象物	16	2	1	1			16			5	3	16					3	
	ロ イに掲げる以外の複合用途防火対象物	1						1					1						
17	重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等	1						1			1		1						
18	延長50m以上のアーケード																		
19	市町村長の指定する山林																		
計		335	62	21	13	23	6	262	13		83	26	232	1			6	55	27

消防用設備等設置届出状況

区 分		消 火 器	屋 内 消 火 栓	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	各 種 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ボ ン プ	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 器 具 設 備	避 難 器 具 設 備	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 送 水 管	非 常 電 源	火 災 通 報 装 置
防火対象物区分																		
1	イ 劇場・観覧場																	
	ロ 公会堂・集会場							1					1					
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ																	
	ロ 遊技場・ダンスホール																	
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等																	
	ニ カラオケボックス等																	
3	イ 待合・料理店							1										
	ロ 飲食店							1					1					
4	百貨店またはマーケット	1						1					1					
5	イ 旅館・ホテル・宿泊場							3					3					
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅																	
6	イ 病院・診療所・助産所												1					
	ロ 特別養護老人ホーム等入所施設												1					
	ハ 老人デイサービス等通所施設							3					4					
	ニ 幼稚園・特別支援学校																	
7	小学校・中学校・高等学校・大学																	
8	図書館・博物館・美術館												1					
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場																	
	ロ 公衆浴場																	
10	車両の停車場																	
11	神社・寺院・教会																	
12	イ 工場・作業所	1						9					2					
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																	
13	イ 自動車車庫・駐車場																	
	ロ 飛行機の格納庫																	
14	倉庫							3										
15	前各号に該当しない事業所							2					5					
16	イ 複合用途防火対象物							1					2					
	ロ イに掲げる以外の複合用途防火対象物																	
17	重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等																	
18	延長50m以上のアーケード																	
19	市町村長の指定する山林																	
計		2						25					22					

火災予防条例に基づく届出状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
火災と紛らわしい行為の届出			1	3	1	2	4	7	13			2	33
煙火の打上げ届出		5	1	4	2	1	2	2				2	19
催物開催届出							1		1				2
水道断水減水届出	1		1	2			3				1	1	9
道路工事届出	5	6	11	11	9	10	15	11	2	7	5	5	97
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱いの届出	1	1	1					1	3				7
防火対象物の使用開始届出					1		2		1	2			6
防火対象物休止・停止・廃止届出													0
火を使用する設備等の届出		2	1							2			5
禁止行為の解除承認申請	2				1								3
発電・変電・蓄電池設備届出	1					1				1	1		4
ネオン管灯設備設置届出													
水素ガスを充填する気球の設置届出													
計	10	14	16	20	14	14	27	21	20	12	7	10	185

予防広報活動実施状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
防火教室			2		1								3
消防施設見学来署			1			1	4	3					9
印刷物配布	3							2					5
広報紙等掲載	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
一般広報	27	36	25	19	18	21	32	33	28	21	34	21	315
特別広報	19	9		11	29	1		25	12	12		7	125
避難訓練指導		7	7	2	3	2	4	3	1			3	32

中高層建築物現況

防火対象物区分			階 層	3階	4階	5階	6階	7階	計
1	イ	劇場・観覧場							
	ロ	公会堂・集会場	1	2					3
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ							
	ロ	遊技場・ダンスホール							
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等							
	ニ	カラオケボックス等							
3	イ	待合・料理店	3						3
	ロ	飲食店	3						3
4		百貨店またはマーケット	9	2					11
5	イ	旅館・ホテル・宿泊場	1	1				1	3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	8						8
6	イ	病院・診療所・助産所	5				1		6
	ロ	特別養護老人ホーム等入所施設		1					1
	ハ	老人デイサービス等通所施設							
	ニ	幼稚園・特別支援学校							
7		小学校・中学校・高等学校・大学	22	5	1				28
8		図書館・博物館・美術館							
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場							
	ロ	公衆浴場							
10		車両の停車場							
11		神社・寺院・教会	3						3
12	イ	工場・作業所	17	2					19
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫・駐車場							
	ロ	飛行機の格納庫							
14		倉庫	9						9
15		前各項に該当しない事業所	22	2	3				27
16	イ	複合用途防火対象物	43	5	1				49
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	5	2					7
17		重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等							
計			151	22	5	1	1	1	180

中高層建築物状況

4 階建

区分 対象物名称		項	構造		延べ面積 (㎡)
			耐火	準耐	
1	加茂文化会館	1項口	○		5,210.99
2	加茂市民体育館	1項口	○		3,218.88
3	北澤タンス	4項	○		1,495.36
4	小林スポーツ	4項	○		510.67
5	若竹旅館	5項イ		○	4,379.96
6	田上園	6項口		○	5,255.77
7	若宮中学校	7項	○		5,655.57
8	葵中学校	7項	○		3,721.00
9	加茂農林高校（教室棟）	7項	○		3,794.50
10	県立加茂高校 特別教室棟	7項	○		1,206.52
11	新潟中央短期大学	7項	○		4,116.42
12	東芝ホームテクノ 事務所棟	12項イ	○		5,014.62
13	島倉ニット	12項イ	○		548.23
14	加茂浄化センター	15項	○		4,380.91
15	ユタカ工務店	15項	○		133.16
16	加茂ショッピングパークメリア	16項イ	○		5,220.69
17	鶴の森屋ビル	16項イ		○	1,176.55
18	京家本店	16項イ		○	406.48
19	ナベトク（蔵膳）	16項イ	○		1,095.92
20	花屋仁助	16項イ	○		473.98
21	マルユビル	16項口		○	380.83
22	アオミ電気商会	16項口		○	494.39
23	須田第二団地（アパート）		○		1,500.00
24	学校町団地 B棟		○		1,070.00
25	学校町団地 C棟		○		1,070.00
26	千刈市営住宅 A棟		○		1,135.00
27	千刈市営住宅 B棟		○		1,227.00
28	高須町市営住宅 D棟		○		1,500.00
29	高須町市営住宅 E棟		○		1,500.00

5 階建

区分 対象物名称		項	構造		延べ面積 (㎡)
			耐火	準耐	
1	新潟経営大学	7項	○		9,176.45
2	加茂市役所	15項	○		7,986.75
3	新潟県農業総合研究所	15項	○		2,938.82
4	雪椿酒造	15項	○		757.53
5	駅前再開発ビル	16項イ	○		1,360.68
6	学校町団地 A棟		○		1,333.00
7	八幡県営住宅 No1		○		1,303.00
8	八幡県営住宅 No2		○		1,303.00
9	高須町県営住宅 A棟		○		2,063.00
10	高須町県営住宅 B棟		○		1,661.00
11	高須町県営住宅 C棟		○		2,296.00
12	下条市営住宅 1号棟		○		1,597.00
13	下条市営住宅 2号棟		○		1,719.00

6 階建

区分 対象物名称		項	構造		延べ面積 (㎡)
			耐火	準耐	
1	県立加茂病院	6項イ	○		13,960.84

7 階建

区分 対象物名称		項	構造		延べ面積 (㎡)
			耐火	準耐	
1	ホテル小柳	5項イ	○		9,048.41

建築確認申請処理状況(月別・用途別)

月 別 用途別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
住 居	2	1	1	1	1	2	1			1	2	2	14
併用住宅													
工 場	1							1			1		3
作 業 所													
倉庫・車庫・物置			2		1	3	1				1	3	11
農舎・農作業所													
店 舗			1										1
事 務 所													
旅館・ホテル													
共同住宅													
寄 宿 舎									1				1
病院・診療所								1					1
幼稚園・保育園													
学 校													
集 会 場													
飲 食 店													
そ の 他				1									1
計	3	1	4	2	2	5	2	2	1	1	4	5	32

建築同意工事別件数

区 分 \ 月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新 築	2	1	3	1	1	5	1	1		1	3	5	24
増 築			1	1	1		1	1					5
改 築	1										1		2
増 改 築													
そ の 他									1				1
計	3	1	4	2	2	5	2	2	1	1	4	5	32

建築同意用途地域別件数

区 分 \ 月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1種低層住居専用地域													
第1種中高層住居専用地域													
第1種住居地域	1	1	1			1	1	1		1	2	4	13
準住居地域			1					1					2
商業地域	1			1	1	1			1				5
近隣商業地域													
工業地域						1							1
準工業地域	1		1			1					2		5
指定のない地域			1	1	1	1	1					1	6
計	3	1	4	2	2	5	2	2	1	1	4	5	32

過去5年間建築同意事務処理状況

区 分 \ 処理別	同意件数	同 意 内 容		
		指導なし	指導あり	不同意
令和2年度	37	37		
令和3年度	38	38		
令和4年度	28	28		
令和5年度	31	31		
令和6年度	32	32		

数量別危険物施設数

() は田上町

施設別 指定数量別		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					計
			屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油		第 一 種	第 二 種	一 般	
										給 営 業 用	油 自 家 用				
5 倍以下			6 (2)	5	1	6 (3)		11 (6)			(1)			10 (1)	38 (13)
5 倍を超え 1 0 倍以下			(1)	3	1	3 (4)					1 (1)			3 (2)	11 (8)
1 0 倍を超え 5 0 倍以下			3 (2)	5		3 (1)			(1)		1 (1)		(1)	(3)	15 (9)
5 0 倍を超え 1 0 0 倍以下			(1)							1 (3)	(1)				1 (5)
1 0 0 倍を超え 1 5 0 倍以下			(1)							2					2 (1)
1 5 0 倍を超え 2 0 0 倍以下										2 (1)					2 (1)
2 0 0 倍を超え 1 0 0 0 倍以下										2					2
1 0 0 0 倍を超え 5 0 0 0 倍以下															
5 0 0 0 倍を超え 1 0 0 0 0 倍以下															
計			9 (7)	13	2	12 (8)		10 (6)	(1)	7 (4)	2 (4)		(1)	16 (6)	71 (37)
種 別	第 4 類		7 (7)	13	2	12 (8)		10 (6)	(1)	7 (4)	2 (4)		(1)	16 (6)	69 (37)
	混 在		2												2

危険物施設等の事務処理状況

	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計	
		屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油		第 一 種	第 二 種	一 般		
									営 業 用	自 家 用					
合 計				1	1				5					1	7
設置許可申請															
変更許可申請									1						1
設置完成検査															
変更完成検査									1						1
仮使用承認									1						1
仮貯蔵・仮取扱															
予防規程									1						1
休 止 届															
廃 止 届					1										1
地下貯蔵タンク等の 在庫管理漏洩の措置に 関する届出															
譲渡引渡届															
保安監督者選（解）任届															
名称変更届		1		1											2
品名数量変更届															
資料提出届									1					1	1

危険物の規制に関する月別事務処理状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合 計			2	1	1		3					2	9
設置許可申請													
変更許可申請							1						1
設置完成検査													
変更完成検査							1						1
仮使用承認							1						1
仮貯蔵・仮取扱													
予防規程			1										1
休 止 届													
廃 止 届												1	1
地下貯蔵タンク等の 在庫管理漏洩の措置に 関する届出													
譲渡引渡届													
保安監督者選（解）任届													
名称変更届			1	1									2
品名数量変更届													
資料提出届					1							1	2

装 备

消防用車両等現有数

車種別 所属別	消 防 ポンプ 自動車	水槽付 消 防 ポンプ 自動車	梯子付 消 防 ポンプ 自動車	予 防 広 報 指令車	救 助 工作車	救 急 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	合 計
消 防 署	3	1	1	4	1	4		2	1 6
田 上 出 張 所	1			1		1		1	4
加 茂 市 消 防 団	7						2 6		3 3
田 上 町 消 防 団							1 2		1 2
合 計	1 1	1	1	5	1	5	3 8	3	6 5

消防本部・署・出張所車両状況

区別 所属別	車両名称	車 両 ナンバー	車 種	車両種別	車両型式	排気量	ポンプ 級 別	ポンプ 製作所	車 両 登録年月	摘 要
本部・署	指 令 1	新潟 800 せ 4336	トヨタ	指 令 車	—	1.98	—	—	R.12	
	指 令 2	新潟 88 な 4596	トヨタ	〃	—	1.98	—	—	H.9	
	指 令 3	新潟 88 な 4017	トヨタ	〃	—	1.97	—	—	H.2	
	指 令 4	新潟 400 ぬ 5790	ニッサン	広 報 車	—	1.49	—	—	H2.6	
	消 防 1	新潟 88 さ 3429	いすゞ	ポンプ車	CD-I	3.26	A-2	モリタ ポンプ	S6.11	
	消 防 2	新潟 88 す 251	三 菱	〃	CD-I	4.56	A-2	モリタ ポンプ	H.3	
	消 防 3	新潟 800 せ 2366	日 野	〃	CD-I	4.00	A-2	モリタ ポンプ	H2.11	
	消 防 4	新潟 800 は 2473	日 野	水 槽 付 ポンプ車	I-B型	5.12	A-2	モリタ ポンプ	R.2	
	救 助 1	新潟 88 や 1977	三 菱	救 助 工 作 車	—	7.54	—	—	H.2	
	救 助 2	新潟 88 や 2762	三 菱	梯 子 車	2.5m級	8.20	A-2	モリタ ポンプ	H.3	地上高 25.1m
	救 急 1	新潟 800 す 4917	トヨタ	救 急 車	—	2.69	—	—	H24.1	高規格救急車
	救 急 2	新潟 800 さ 750	トヨタ	〃	—	3.37	—	—	H0.12	高規格救急車
	救 急 3	新潟 830 た 119	ニッサン	〃	—	3.49	—	—	H3.11	高規格救急車
	救 急 5	新潟 800 せ 3721	トヨタ	〃	—	2.69	—	—	R.2	高規格救急車
田上出張所	指 令 1	新潟 800 せ 2678	ニッサン	指 令 車	—	1.99	—	—	R.9	
	消 防 1	新潟 800 せ 1147	日 野	ポンプ車	CD-I	4.89	A-2	モリタ ポンプ	H6.2	
	救 急 1	新潟 800 す 4918	トヨタ	救 急 車	—	2.69	—	—	H24.1	高規格救急車

	種 別	ポンプ型式	検定馬力	排気量	ポンプ 級 別	ポンプ 製作所	ポンプ 購入年月	摘 要
消防本部・署	小型動力ポンプ(P2)	高圧1段タービンポンプ	53PS	618cc	B-3	シバウラ	—	S F 6 5 5MH
	小型動力ポンプ(P3)	高圧1段タービンポンプ	41PS	618cc	B-3	シバウラ	—	S F 6 5 1MZ
田上出張所	小型動力ポンプ	片吸込1段タービンポンプ	33PS	385cc	B-3	トーハツ	—	V 3 8 C

加茂市消防団消防ポンプ自動車現況

区 分 分団別		配 置 所在地	車 両 ナンバー	車 種	車両種別	車両型式	排気量	ポンプ 級 別	ポンプ 製作所	車 両 登録年月	摘 要
2分団	1部	五番町	新潟 88 さ 8022	トヨタ	ポンプ車	B D－I	3.95	A－2	モリタポンプ	H1.9	
	2部	本 町	新潟 88 さ 7114	トヨタ	ポンプ車	B D－I	3.95	A－2	モリタポンプ	H.8	
3分団	1部	番 田	新潟 88 す 1334	ニッサン	ポンプ車	B D－I	4.16	A－2	モリタポンプ	H.3	
4分団	1部	八 幡	新潟 88 さ 9833	ニッサン	ポンプ車	B D－I	4.16	A－2	モリタポンプ	H.10	
	2部	神明町	新潟 88 さ 8884	トヨタ	ポンプ車	B D－I	4.16	A－2	モリタポンプ	H.9	(ディーゼル)
	3部	陣ヶ峰	新潟 88 す 854	ニッサン	ポンプ車	B D－I	4.16	A－2	モリタポンプ	H.9	
5分団	1部	小 橋	新潟 88 さ 7115	トヨタ	ポンプ車	B D－I	3.95	A－2	モリタポンプ	H.8	

加茂市消防団積載車及び小型動力ポンプ現況

区 分 分団別		配 置 所在地	車 両 ナンバー	車 種	車両種別	排気量	車 両 登録年月	ポンプ 種 別	ポンプ 級 別	ポンプ 製作所	ポンプ 登録年月	摘 要
1分団	1部	狭 口	新潟 800 さ 5976	トヨタ	積載車	1.99	H4.10	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H21.08	
	2部	秋 房	新潟 800 す 251	トヨタ	積載車	1.99	H8.8	小型動力ポンプ	B－3	ラビット	H1.11	
	3部	新 町	新潟 800 す 6673	いすゞ	積載車	2.99	H26.3	小型動力ポンプ	B－2	シバウラ	H26.3	総務省 無償貸付 (ディーゼル)
2分団	3部	松坂町	新潟 880 あ 2551	ダイハツ	積載車	0.65	H.12	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.12	令和6年 度更新
3分団	2部	石 川	新潟 800 あ 2436	ダイハツ	積載車	0.65	H.12	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.12	
	3部	加茂新田	新潟 800 あ 2437	ダイハツ	積載車	0.65	H.12	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.12	
	4部	川 西	新潟 800 さ 4813	トヨタ	積載車	1.99	H13.11	小型動力ポンプ	B－3	ラビット	H0.8	
5分団	2部	芝 野	新潟 88 さ 7451	ニッサン	積載車	1.99	H.12	小型動力ポンプ	B－3	トーハツ	H.6	
	3部	上下条	新潟 880 あ 2552	ダイハツ	積載車	0.65	H.12	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.12	令和6年 度更新
	4部	興屋向	新潟 800 さ 802	トヨタ	積載車	1.99	H1.1	小型動力ポンプ	B－3	ラビット	H0.12	
	5部	福 島	新潟 88 さ 7452	ニッサン	積載車	1.99	H.12	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.7	
	6部	天神林	新潟 800 さ 8350	トヨタ	積載車	1.99	H16.10	小型動力ポンプ	B－2	シバウラ	H.5	
6分団	1部	黒 水	新潟 800 さ 686	ニッサン	積載車	3.15	H0.12	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H0.12	4WD (ディーゼル)
	2部	下大谷	新潟 800 あ 2438	ダイハツ	積載車	0.65	H.12	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.12	
	3部	上土倉	新潟 88 さ 4975	ニッサン	積載車	1.95	S63.9	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.7	
	4部	下高柳	新潟 800 さ 2001	トヨタ	積載車	1.98	H1.11	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H21.8	
6分団	5部	岩 野	新潟 88 す 3692	トヨタ	積載車	1.99	H0.2	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H21.8	
	6部	上大谷	新潟 88 さ 9848	ニッサン	積載車	2.66	H.10	小型動力ポンプ	B－3	シバウラ	H.10	4WD (ディーゼル)
	7部	上高柳	新潟 88 さ 5724	ニッサン	積載車	1.95	H.11	小型動力ポンプ	B－2	シバウラ	H.5	

区 分 分団別		配 置 所在地	車 両 ナンバー	車 種	車 両 種 別	排気量	車 両 登録年月	ポンプ 種 別	ポンプ 級 別	ポンプ 製作所	ポンプ 登録年月	摘 要
7 分団	1 部	五反田	新潟 880 あ 2601	ニッサン	積載車	0.65	R7. 3	小型動力 ポンプ	B－3	トーハツ	R7. 3	総務省 無償貸付
	2 部	北 潟	新潟 880 あ 2553	ダイハツ	積載車	0.65	R6. 12	小型動力 ポンプ	B－3	シバウラ	R6. 12	令和6年 度更新
	3 部	後須田	新潟 800 さ 3547	ニッサン	積載車	3.15	H2. 11	小型動力 ポンプ	B－3	トーハツ	H2. 11	(ディーゼル)
	4 部	前須田	新潟 800 さ 1999	トヨタ	積載車	1.98	H1. 11	小型動力 ポンプ	B－3	ラビット	H3. 10	
	5 部	鵜 森	新潟 800 さ 3565	トヨタ	積載車	1.99	H2. 11	小型動力 ポンプ	B－3	ラビット	H1. 11	
	6 部	田中新田	新潟 88 さ 5889	ニッサン	積載車	1.99	H2. 3	小型動力 ポンプ	B－3	トーハツ	H0. 7	
支援車		消防団 本 部	新潟 800 せ 3812	ニッサン	積載車	2.43	R5. 3	小型動力 ポンプ	B－2	トーハツ	R5. 3	総務省 無償貸付

田上町消防団積載車及び小型動力ポンプ現況

区分 分団別	配置 所在地	車 両 ナンバー	車 種	車 両 種 別	排気量	車 両 登録年月	ポンプ 種 別	ポンプ 級 別	ポンプ 製作所	ポンプ 登録年月	摘 要
自動車分団	本田上	新潟 800 せ 1322	ニッサン	積載車	1.99	R2. 1	小型動力 ポンプ	B－2	トーハツ	R2. 1	総務省 無償貸付
1 分団	原ヶ崎	新潟 880 あ 2320	ダイハツ	積載車	0.65	R4. 12	小型動力 ポンプ	B－3	シバウラ	R4. 12	
2 分団	川ノ下	新潟 880 あ 1888	ダイハツ	積載車	0.65	H1. 2	小型動力 ポンプ	B－2	トーハツ	H1. 2	
3 分団	上 野	新潟 880 あ 656	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 3	小型動力 ポンプ	B－3	シバウラ	H2. 7	
4 分団	中 店	新潟 880 あ 1488	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 2	小型動力 ポンプ	B－3	ラビット	H2. 2	
5 分団	後 藤	新潟 880 あ 1622	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 2	小型動力 ポンプ	B－3	トーハツ	H2. 2	
6 分団	湯 川	新潟 880 あ 1154	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 8	小型動力 ポンプ	B－3	トーハツ	H2. 8	
7 分団	下吉田	新潟 880 あ 2120	ダイハツ	積載車	0.65	R3. 2	小型動力 ポンプ	B－3	シバウラ	R3. 2	
8 分団	羽生田	新潟 880 あ 755	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 1	小型動力 ポンプ	B－3	シバウラ	H2. 9	
9 分団	川船河	新潟 880 あ 911	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 2	小型動力 ポンプ	B－3	シバウラ	H2. 7	
10 分団	上横場	新潟 880 あ 1299	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 7	小型動力 ポンプ	B－3	シバウラ	H2. 7	
11 分団	上中村	新潟 880 あ 912	ダイハツ	積載車	0.65	H2. 2	小型動力 ポンプ	B－3	ラビット	H2. 11	

消防用資機材等現有数

消防本部

警防・救助活動器具

分 類	品 名	数 量
一般警防用 器 具	ラインブローシャー	2
	ピックアップノズル	5
	リニアノズル	29
	ガンタイプノズル	7
	マルチジェットノズル	4
	泡ノズル	1
	フォグガン	2
	化学消火薬剤	7600
	耐熱防火衣	6
	ジェットシューター	12
	簡易組立水槽	1
一般救助用 器 具	かぎ付きはしご	4
	三連はしご	7
	ワイヤーはしご	1
	空気式救助マット	1
	救助用縛帯	5
	救命索発射銃	1
	平担架	1
	滑車	8
	サバイバー・スリング	1
重量物排除用 器 具	だるま式ジャッキ	3
	可搬式ウインチ	2
	マット型空気ジャッキ	1
	大型油圧スプレッダー	1
	油圧スプレッダー	1
	油圧ジャッキ	1
	ワイヤーロープ	3
切断用器具	油圧カッター	1
	エンジンカッター	1
	ガス溶断機	1
	鉄線カッター	6
	シートベルトカッター	1
	空気鋸	1
	ガラスカッター	4
破壊用器具	万能斧	11
	ハンマー	6
	金てこ	13
	ハリガンツール	1
測定用器具	可燃性ガス測定器	1
	放射線測定器	3
	個人線量計	8

分 類	品 名	数 量
呼吸保護用 器 具	空気呼吸器一式	14
	空気ボンベ	39
	送排風機	1
	防塵マスク	8
隊員保護用 器 具	耐電ゴム手袋	17
	皮手袋	6
	フルボディハーネス	6
	胴ベルト	10
	携帯警報器	9
水難救助用 器 具	救命胴衣	13
	救命浮環	5
	水中投光器	4
	水中眼鏡	4
	アルミ製救命用ボート(H17年購入)	1
	ボート(H17年寄贈)	1
	船外機	1
	ドライスーツ	2
山岳救助用 器 具	胴長	4
	山岳用カラビナ	40
	エイト環	9
	バスケット担架	1
	スケッド・ストレッチャー	1
	降下器	5
災害派遣用 器 具	登高器	3
	リュックサック	9
	寝袋	11
	ツーパーナー	2
	エアテント	3
	非常用調理セット	1
	クーラーボックス	3
	コードレス蛍光灯	2
	チェーンソー	1
	根切りチェーンソー	1
その他の 救助用器具	セーフティボックス	7
	発動発電機	4
	投光器	6
	携帯拡声器	6
	ポータブルライト	31
	ヘッドライト	5
	防爆型ヘッドライト	5
	安全ベスト	27
	救急処置用セット	2
	その他の携帯救助工具	1

救急活動器具

分 類	品 名	数 量	分 類	品 名	数 量
観 察 用	患者観察用モニター(B S M)	4	感染防護消毒用	殺菌ロッカー	2
	パルスオキシメーター	5		オゾン滅菌器	2
	電子体温計	11	訓 練 用	A E D トレーナー	9
	電子血圧計	5		蘇生訓練人形（成人）	7
	血糖測定器	5		蘇生訓練人形（小児）	1
	半自動式除細動器	4		蘇生訓練人形（新生児）	3
呼吸循環管理用				気管挿管訓練人形	2
	携帯型人工呼吸器	1		高度救急処置シュミレーター	2
	車載型自動式人工呼吸器	3		異物除去トレーニングベスト	4
	電動式吸引器	4	災害対応用	エアテント	3
	終末呼気C O 2 測定器	2			
	自動式心マッサージ器	3	そ の 他	防刃ベスト	8
	ガスサプライバルブ	3		放射線個人線量計	5
	血管位置検出器具	2		空間線量率計（X線、 γ 線）	1
	喉頭鏡	7		表面汚染検査計	1
	A E D	5		救急カッター	2
搬送固定用	全身用バックボード	7			
	上半身用固定具	2			
	陰圧式ギブス	3			
	スクープストレッチャー	5			
	搬送用担架	9			
	ターニケット	8			
	小児用全身固定具	2			

加茂市消防団

コミュニティー防災資機材（配布済み）

整備項目	整備資器材	品 質 ・ 規 格	数 量
初期消火資器材	組み立て型水槽（5 t）	丸型組立水槽（本体、支柱、パイプ）、消防用（オレンジ色）、格納袋付き蓋なし	32
	背負い式消火用具（18ℓ）	ファイヤーレンジャー	64
救助用資器材	無線通信機	車載型	8
		携帯型	24
	ハンドマイク	㈱ノボル電気社製 TM-206 13W、単2電池6個入り	32
	担 架	4号B型 台座なし	8
	可搬式ウィンチ	㈱広田製作所社製 H-10 能力1 t 用 ワイヤ9mm	64
	救命ロープ	芦森工業製又は東京製綱製	10
		レンジャーロープ 1巻200m 3ツ打、12mm、ソフト白テープ	
	パール	バクマ工業㈱社製	64
		八角パール（同等品可） 長さ1 m以上、太さ20mm以上	
	金のこ／穴びきのこ	(1) 金切りノコ（固定ツル）	32
		(2) 穴びきノコ（330mm尺3）（庄次郎作）	32
	マスク	㈱重松製作所 ミニケムラーⅢ 15分対応型 消防庁認定番号ほ-026	96
	救命浮環	K S K－1 型	32
	ハンマー	両口ハンマー 5K以上 柄部本樫	64
救急用資器材	スコップ／クワ	金象印パンプショベル 剣スコ	64
		唐クワ 1. 3Kg（350匁）	64
救急用資器材	救急医療セット	1式（訓練用人形含む）	32

震災対応資機材（配布済み）

整備項目	整備資器材	品 質 ・ 規 格	数 量
震災対応資機材	発電機付投光器	LEDバルーン投光器、ヤマハ発電機、三脚	4
	チェーンソー	ハスクバーナ 4 4 5 eⅡ	13
	ソーチェーン	オレゴン マルチカット	65
	ヘルメットシステム	フォレストヘルメット ファンクショナル	13
	チェーンソープロテクター	ハスクバーナ 保護エプロンチャップス	13
	金てこ	長さ1, 000mm 直径25mm以上	34
	防災爪ジャッキ	防災用イーグル爪ジャッキ 爪能力2t	17
	防塵メガネ	重松 SP-19F	240
	防火耐切創手袋	TONBOREX K-600	352
	編み上げ安全靴	ミドリ安全 編み上げ安全靴	240

総務省無償貸付機材（団本部管理）

整備項目	品 名	主 な 仕 様 等	型 式 等	数 量
保 管 庫	資器材保管倉庫	ヨド蔵MD W3. 6×D2. 6×H2. 5 積雪タイプ	DZBS3625	1式
救助用資器材	油圧コンビツール	オグラ製 充電電池電動式油圧コンビツール	OTC-300	1式
		ルカス製 充電電池電動式油圧コンビツール	EWXT	1式
	エンジンカッター	ハスクバーナー製	K760	1台
			K770	1台
	チェーンソー	ハスクバーナー製	445e	1台
			440	1台
	コンクリート破壊器具	パークシブレスキューツール		1式
		DOGYU 携帯用破壊器具RED ONE		1式
	救命ボート	救命ボート本体、船検用品（ライフジャケット等）	アキレスFRB－380	1式
	ライフジャケット	表生地メッシュ、オレンジ	NS-7BN-Ⅱ	16着
救護用資器材	現場用安全靴	ミドリ安全、静電ラバーテック半長靴	RT738F-P4	25足
	簡易救急セット	20人用	白十字社	1式
	担 架	布担架、耐荷重159Kg、収納袋付	ANS20	1式
その他資器材	大型テント	大型テント本体、蛍光灯、暖房機等付属品	エアテント	1式
	簡易シャワー	タニモト社製 災害対応組立シャワー本体	エンカレッジ 1人用	1式
		ボイラーユニット（燃料：灯油）	給油ポンプ付	
	発電機付投光器	LEDバルーン投光器、ヤマハ発電機、三脚		2式
		FOX Fury製 バッテリー式LED投光器	NOMAD360	1式
	ガソリン携行缶	10ℓ缶、5ℓ缶		5個
	非常用浄水システム	浄水器本体、残留塩素計等	RC-1. 0	1式
	簡易ベッド	ロゴス社製、寝袋-15℃タイプ		5式
	簡易トイレ	トイレtent、折畳トイレ、消耗品（100回分）	WT-12	1式
	トランシーバー	アイコム特定小電力トランシーバー（充電器等含）	IC-4810	16台
	トランジスタメガホン	電池式（防滴、サイレン付）	TRM-119S	2個

消防無線機配置状況

基地局	車 載 型	携 帯 型	合 計
1 基	消防本部（署） 1 7 基 消防団 9 基	消防本部（署） 2 1 基 消防団 2 4 基	7 2 基

1. 消防本部・消防署・出張所

配置車両等	呼出名称	周波数	空中線電力	配置場所
基地局	かもしょうぼうほんぶ	全 波	2 0 W	消 防 署
ポンプ車	かもしょうぼう 1	全 波	1 0 W	消 防 署
ポンプ車	かもしょうぼう 2	全 波	1 0 W	消 防 署
ポンプ車	かもしょうぼう 3	全 波	1 0 W	消 防 署
タンク車	かもしょうぼう 4	全 波	1 0 W	消 防 署
救助工作車	かもきゅうじょ 1	全 波	1 0 W	消 防 署
はしご車	かもきゅうじょ 2	全 波	1 0 W	消 防 署
救急車	かもきゅうきゅう 1	全 波	1 0 W	消 防 署
救急車	かもきゅうきゅう 2	全 波	1 0 W	消 防 署
救急車	かもきゅうきゅう 3	全 波	1 0 W	消 防 署
救急車	かもきゅうきゅう 5	全 波	1 0 W	消 防 署
指令車	かもしれい 1	全 波	1 0 W	消 防 署
指令車	かもしれい 2	全 波	1 0 W	消 防 署
指令車	かもしれい 3	全 波	1 0 W	消 防 署
広報車	かもしれい 4	全 波	1 0 W	消 防 署
ポンプ車	たがみしょうぼう 1	全 波	1 0 W	田上出張所
救急車	たがみきゅうきゅう 1	全 波	1 0 W	田上出張所
指令車	たがみしれい 1	全 波	1 0 W	田上出張所
携 帯	かもしょうぼう 101～113	全 波	5 W	消 防 署
携 帯	かもしょうぼう 114	全 波	5 W	田上出張所
携 帯	かもしょうぼう 115～119	全 波	5 W	消 防 署
携 帯	たがみしょうぼう 101・102	全 波	5 W	田上出張所

* 全波とは、活動波 1・活動波 2・主運用波 6・統制波 1・統制波 2・統制波 3

2. 加茂市消防団

分団・部	呼出名称	周波数	空中線電力	備 考
1－1	かもしょうぼう 1 1	活動波 2	5 W	携帯型
1－2	かもしょうぼう 1 2	活動波 2	5 W	携帯型
1－3	かもしょうぼう 1 3	活動波 2	5 W	携帯型
2－1	かもしょうぼう 2 1	活動波 2	1 0 W	車載型
2－2	かもしょうぼう 2 2	活動波 2	1 0 W	車載型
2－3	かもしょうぼう 2 3	活動波 2	1 0 W	車載型
3－1	かもしょうぼう 3 1	活動波 2	1 0 W	車載型
3－2	かもしょうぼう 3 2	活動波 2	5 W	携帯型
3－3	かもしょうぼう 3 3	活動波 2	5 W	携帯型
3－4	かもしょうぼう 3 4	活動波 2	5 W	携帯型
4－1	かもしょうぼう 4 1	活動波 2	1 0 W	車載型
4－2	かもしょうぼう 4 2	活動波 2	1 0 W	車載型
4－3	かもしょうぼう 4 3	活動波 2	1 0 W	車載型
5－1	かもしょうぼう 5 1	活動波 2	1 0 W	車載型
5－2	かもしょうぼう 5 2	活動波 2	5 W	携帯型
5－3	かもしょうぼう 5 3	活動波 2	5 W	携帯型
5－4	かもしょうぼう 5 4	活動波 2	5 W	携帯型
5－5	かもしょうぼう 5 5	活動波 2	5 W	携帯型
5－6	かもしょうぼう 5 6	活動波 2	5 W	携帯型
6－1	かもしょうぼう 6 1	活動波 2	5 W	携帯型
6－2	かもしょうぼう 6 2	活動波 2	5 W	携帯型
6－3	かもしょうぼう 6 3	活動波 2	5 W	携帯型
6－4	かもしょうぼう 6 4	活動波 2	5 W	携帯型
6－5	かもしょうぼう 6 5	活動波 2	5 W	携帯型
6－6	かもしょうぼう 6 6	活動波 2	5 W	携帯型
6－7	かもしょうぼう 6 7	活動波 2	5 W	携帯型
7－1	かもしょうぼう 7 1	活動波 2	5 W	携帯型
7－2	かもしょうぼう 7 2	活動波 2	5 W	携帯型
7－3	かもしょうぼう 7 3	活動波 2	5 W	携帯型
7－4	かもしょうぼう 7 4	活動波 2	5 W	携帯型
7－5	かもしょうぼう 7 5	活動波 2	5 W	携帯型
7－6	かもしょうぼう 7 6	活動波 2	5 W	携帯型
支援車	かもしえん 1	活動波 2	1 0 W	車載型

田上町

無線局名	呼出名称	周波数	出力	配置場所	備考
積載車	たがみまち 4	4 6 6 . 8 2 5 MHz	5 W	自動車分団	
積載車	1 ～ 1 1 分団	4 6 6 . 8 2 5 MHz	5 W	各分団	

3. 防災無線

加茂市防災無線

無線局名	呼出名称	周波数	出力	配置場所	備考
防災加茂	ぼうさい かも	1 5 3 . 6 1 MHz	1 0 W	加茂市役所	

田上町防災無線

無線局名	呼出名称	周波数	出力	配置場所	備考
田上町	ぼうさい たがみ	4 6 6 . 8 2 5 MHz	5 W	田上町役場	

4. 特定小電力トランシーバー

配置場所	チャンネル	配布年月日	台数	型式
第2分団1部	1 c h	平成21年2月24日	2	ケンウッド UBZ-LK20
第2分団2部	2 c h	平成21年2月24日	2	日本マランツ ビコスケ610
第2分団3部	3 c h	平成21年2月24日	2	アイコム IC-4100
第3分団1部	4 c h	平成21年2月24日	2	ソニー ICB-U50 SET
第4分団1部	5 c h	平成21年2月24日	2	アイコム IC-4100
第4分団2部	6 c h	平成21年2月24日	2	ソニー ICB-U50 SET
第4分団3部	7 c h	平成21年2月24日	2	アイコム IC-4100
第5分団1部	8 c h	平成21年2月24日	2	ケンウッド UBZ-LK20

8チャンネル組み込みのトランシーバー使用

有効範囲 市街 約100m 郊外 約400m

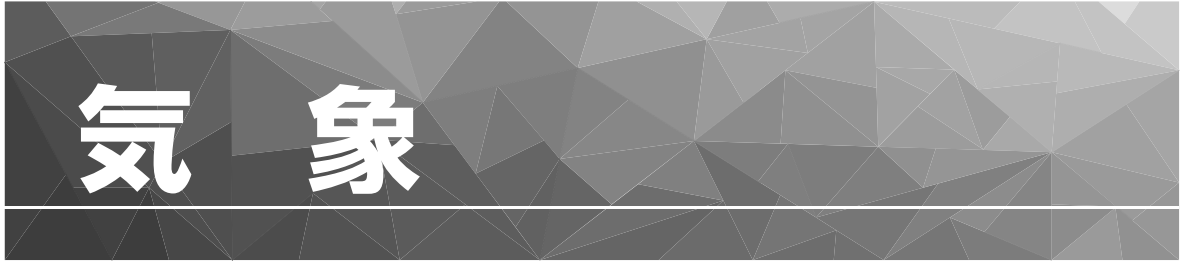
消防水利の現況

加茂市分団別消防水利数

分 団 名	地 上 式	地 下 式	水 槽	直結水槽	計	備 考
第 1 分 団	37	38		14	89	40 t 以上 6 20 t 以上 40 t 未満 4 20 t 未満 4
第 2 分 団	15	49		12	76	40 t 以上 4 20 t 以上 40 t 未満 5 20 t 未満 3
第 3 分 団	89	20	1	19	129	40 t 以上 8 20 t 以上 40 t 未満 11 20 t 未満 1
第 4 分 団	82	46		25	153	40 t 以上 17 20 t 以上 40 t 未満 4 20 t 未満 4
第 5 分 団	53	26	1	17	97	40 t 以上 6 20 t 以上 40 t 未満 8 20 t 未満 4
第 6 分 団	18		3	19	40	40 t 以上 6 20 t 以上 40 t 未満 7 20 t 未満 9
第 7 分 団	46	1	1	18	66	40 t 以上 1 20 t 以上 40 t 未満 7 20 t 未満 11
合 計	340	180	6	124	650	130

田上町分団別消防水利数

分 団 名	地 上 式	地 下 式	水 槽	直結水槽	計	備 考
第 1 分 団	37	4		13	54	40 t 以上 9 20 t 以上 40 t 未満 4
第 2 分 団	10	1		2	13	40 t 以上 1 20 t 以上 40 t 未満 1
第 3 分 団	29		2	11	42	40 t 以上 11 20 t 未満 2
第 4 分 団	13		1	10	24	40 t 以上 7 20 t 以上 40 t 未満 4
第 5 分 団	7			5	12	40 t 以上 3 20 t 以上 40 t 未満 2
第 6 分 団	6			7	13	40 t 以上 3 20 t 以上 40 t 未満 4
第 7 分 団	20		1	10	31	40 t 以上 4 20 t 以上 40 t 未満 6 20 t 未満 1
第 8 分 団	39	1	1	18	59	40 t 以上 17 20 t 以上 40 t 未満 2
第 9 分 団	37		1	22	60	40 t 以上 16 20 t 以上 40 t 未満 7
第 10 分 団	12			6	18	40 t 以上 6
第 11 分 団	18			11	29	40 t 以上 11
合 計	228	6	6	115	355	121



月別気象状況（日界24時）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温	3.1	3.6	5.0	13.7	16.7	22.1	26.0	27.7	24.6	17.5	10.2	3.4
℃												
平均湿度	93.9	91.9	87.9	80.6	80.6	82.4	91.4	88.5	90.0	90.7	92.3	96.4
%												
平均気圧	1,017.4	1,021.3	1014.1	1013.7	1012.4	1007.9	1007.5	1006.5	1011.9	1017.7	1018.1	1014.2
hPa												
平均風速	2.4	2.0	2.7	2.3	2.3	2.2	2.4	1.8	1.9	2.0	2.2	2.5
m/s												
最高気温	12.7	20.4	17.5	31.3	30.3	34.7	35.1	37.4	36.2	29.8	23.4	15.7
℃												
最低気温	▲2.7	▲3.1	▲2.0	2.3	4.0	11.5	19.9	21.8	14.1	4.4	0.7	▲1.2
℃												
降雨量合計	195.5	120.5	123.0	69.5	109.5	53.5	328.0	114.5	200.5	169.5	250.0	342.5
mm												
降雪量合計	63.0	8.0	9.0									26.0
cm												

※4月から11月は降雪なし

過去5年間月別平均気象状況（日界24時）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温	2.2	2.7	6.6	11.5	16.8	21.8	25.6	27.5	23.6	15.8	10.4	4.0
℃												
平均湿度	94.0	90.6	84.2	79.3	79.9	83.0	89.0	85.2	86.5	88.9	91.2	94.8
%												
平均気圧	1,017.0	1,018.7	1,015.9	1,014.7	1,011.0	1,007.6	1,007.6	1,007.5	1,011.6	1,016.9	1,017.5	1,016.2
hPa												
平均風速	2.4	2.4	2.5	2.5	2.4	2.2	2.1	2.1	1.9	2.1	2.3	2.4
m/s												
最高気温	11.5	15.7	20.5	26.7	31.1	33.5	36.0	36.4	36.2	29.1	24.2	14.4
℃												
最低気温	▲ 3.8	▲ 4.9	▲ 3.0	0.3	5.7	12.9	19.6	19.5	13.0	5.2	0.9	▲ 3.2
℃												
降雨量合計	195.7	147.3	103.8	97.1	106.9	117.5	300.5	155.0	161.4	163.0	237.5	336.6
mm												
降雪量合計	117.2	63.0	2.4								0.0	52.2
cm												

四期別風向

		北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
1月 ～ 3月	日 数	3	4	1				46	14	1		1	1	4	2	3	7	4
	頻度%	3.3	4.4	1.1				50.5	15.4	1.1		1.1	1.1	4.4	2.2	3.3	7.7	4.4
4月 ～ 6月	日 数	6	6					66	1		2		3	5	2			
	頻度%	6.6	6.6					72.5	1.1		2.2		3.3	5.5	2.2			
7月 ～ 9月	日 数	4	3					63	7	1	2	2		10				
	頻度%	4.3	3.3					68.5	7.6	1.1	2.2	2.2		10.8				
10月 ～ 12月	日 数							62	15	1	2	1	2		2	3	4	
	頻度%							67.4	16.3	1.1	2.2	1.1	2.2		2.2	3.3	4.2	
年間 総数	日 数	13	13	1				237	37	3	6	4	6	19	6	6	11	4
	頻度%	3.6	3.6	0.3				64.8	10.1	0.8	1.6	1.1	1.6	5.2	1.6	1.6	3.0	1.1

過去10年間（年度）の降雪・積雪推移状況

	降雪初日 (初雪)	降 雪 日 終 日	降雪 日数 (日)	積雪 日数 (日)	根 雪			延べ 降雪	1 日 最 多 降雪量記録日		最深積雪量 記 録 日	
					初日	終日	日数					
平成27年度	11月14日	3月26日	52	61	1月19日	2月14日	27	283cm	55cm	1月24日	78cm	1月25日
平成28年度	11月27日	3月24日	60	68	1月11日	2月16日	37	233cm	56cm	1月14日	80cm	1月14日
平成29年度	11月 9日	3月2日	65	82	1月10日	3月5日	55	626cm	65cm	2月7日	130cm	2月8日
平成30年度	11月16日	3月28日	59	60	12月27日	1月3日	8	155cm	16cm	2月1日	23cm	2月2日
令和元年度	11月23日	3月5日	26	26	2月5日	2月12日	8	16cm	4cm	2月8日	5cm	2月8日
令和2年度	12月6日	3月3日	55	52	12月31日	2月11日	43	403cm	40cm	1月9日	105cm	1月11日
令和3年度	12月14日	3月6日	59	67	2月16日	3月4日	16	309cm	52cm	2月17日	55cm	2月17日
令和4年度	12月13日	3月3日	47	55	12月19日	3月3日	11	370cm	60cm	12月20日	65cm	12月19日
令和5年度	12月1日	3月22日	36	38	12月18日	3月10日	6	142cm	40cm	12月22日	45cm	12月23日
令和6年度	12月5日	3月20日	66	72	1月29日	2月27日	30	106cm	34cm	2月6日	70cm	2月8日

令和6年及び過去の最大・最小値比較

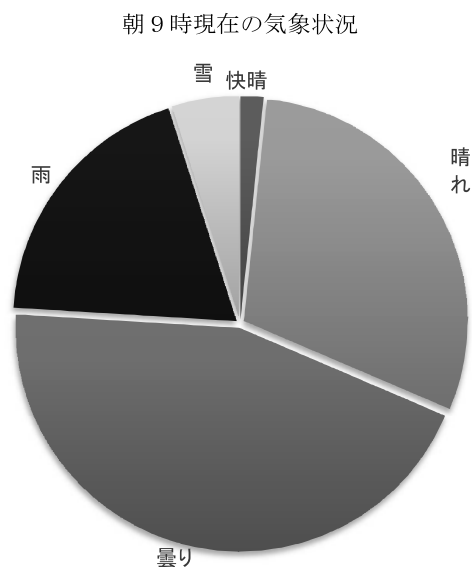
	令和6年		過去の最大・最小値	
最高気温	37.4℃	8月23日	40.3℃	平成30年8月23日
最低気温	-3.1℃	2月17日	-13.8℃	昭和53年2月17日
瞬間最大風速	22.5m/s	12月31日	48.2m/s	昭和55年6月4日
最大積雪	25cm	1月8日	136.0cm	昭和52年2月23日
最大日降雪量	25cm	1月8日	66.0cm	昭和61年1月5日
最大日降水量	95mm	7月8日	200.5mm	昭和54年7月29日

参考（日降水量）

昭和42年加茂市の水害	162.0mm	昭和42年8月28日
昭和44年加茂市の水害	174.5mm	昭和44年8月11日
平成16年7月新潟・福島豪雨	171.0mm	平成16年7月13日
平成23年7月 新潟・福島豪雨	186.5mm	平成23年7月29日
	193.0mm	平成23年7月30日

※昭和42年以降の資料を元に作成

令和6年天候割合



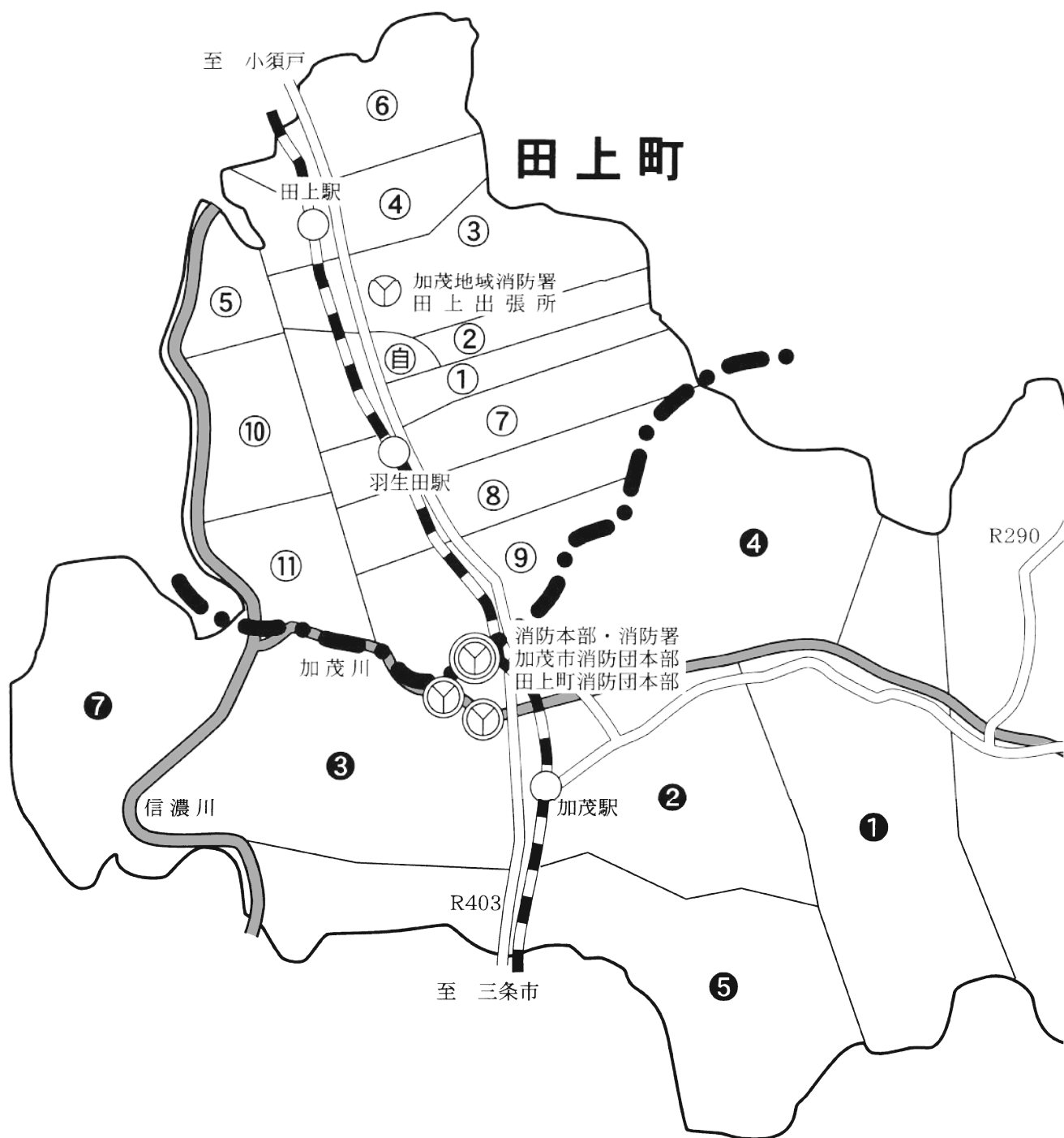
朝 9 時 現 在 の 気 象 状 況		
天 候	日 数	割 合
快 晴	6日	1.6%
晴 れ	109日	29.8%
曇 り	163日	44.5%
雨	70日	19.1%
雪	18日	4.9%
み ぞ れ	0日	0.0%
合 計	366日	100.0%

消防団

The organizational chart is structured as follows:

- 消防団組織図** (Fire Team Organization Chart)
 - 加茂市長** (Mayor of Kami)
 - 加茂市消防団** (Kami City Fire Team)
 - 第1分団 (1st Division)
 - 第1部 (1st Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第2部 (2nd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3部 (3rd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第2分団 (2nd Division)
 - 第1部 (1st Section) (消防ポンプ車) (Fire pump truck)
 - 第2部 (2nd Section) (消防ポンプ車) (Fire pump truck)
 - 第3部 (3rd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3分団 (3rd Division)
 - 第1部 (1st Section) (消防ポンプ車) (Fire pump truck)
 - 第2部 (2nd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3部 (3rd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第4部 (4th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第4分団 (4th Division)
 - 第1部 (1st Section) (消防ポンプ車) (Fire pump truck)
 - 第2部 (2nd Section) (消防ポンプ車) (Fire pump truck)
 - 第3部 (3rd Section) (消防ポンプ車) (Fire pump truck)
 - 第5分団 (5th Division)
 - 第1部 (1st Section) (消防ポンプ車) (Fire pump truck)
 - 第2部 (2nd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3部 (3rd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第4部 (4th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第5部 (5th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第6部 (6th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第6分団 (6th Division)
 - 第1部 (1st Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第2部 (2nd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3部 (3rd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第4部 (4th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第5部 (5th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第6部 (6th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第7部 (7th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第7分団 (7th Division)
 - 第1部 (1st Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第2部 (2nd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3部 (3rd Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第4部 (4th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第5部 (5th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第6部 (6th Section) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 女性広報分団 (Women's Publicity Division)
 - 自動車分団 (Motor Vehicle Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第1分団 (1st Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第2分団 (2nd Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3分団 (3rd Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第4分団 (4th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第5分団 (5th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第6分団 (6th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第7分団 (7th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第8分団 (8th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第9分団 (9th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第10分団 (10th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第11分団 (11th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 女性広報分団 (Women's Publicity Division)
 - 田上町長** (Mayor of Tagami)
 - 田上町消防団** (Tagami Town Fire Team)
 - 第1分団 (1st Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第2分団 (2nd Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第3分団 (3rd Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第4分団 (4th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第5分団 (5th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第6分団 (6th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第7分団 (7th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第8分団 (8th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第9分団 (9th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第10分団 (10th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 第11分団 (11th Division) (小型動力ポンプ積載車) (Small engine pump carrier)
 - 女性広報分団 (Women's Publicity Division)

加茂市・田上町消防団区域図



加茂市

- ① 第1分団 狭口、若宮地区
- ② 第2分団 駅前、本町地区
- ③ 第3分団 西加茂、川西地区
- ④ 第4分団 八幡、陣ヶ峰地区
- ⑤ 第5分団 下条、天神林地区
- ⑥ 第6分団 七谷地区
- ⑦ 第7分団 須田地区

田上町

- ⑩ 自動車分団 本田上、田上町全域
- ① 第1分団 原ヶ崎地区
- ② 第2分団 川ノ下地区
- ③ 第3分団 上野、山田地区
- ④ 第4分団 中店地区
- ⑤ 第5分団 後藤、曾根地区
- ⑥ 第6分団 湯川地区
- ⑦ 第7分団 下吉田地区
- ⑧ 第8分団 羽生田地区
- ⑨ 第9分団 川船河、坂田地区
- ⑩ 第10分団 横場地区
- ⑪ 第11分団 保明新田地区



歴代消防団長

加茂市

歴 代	氏 名	就任年月	退任年月	在任年月
初 代	志 田 富 一	S24. 4. 1	S33. 10. 13	9 年 6 ヶ月
二 代	松 永 徳 一	S33. 10. 26	S39. 12. 8	6 年 2 ヶ月
三 代	樋 口 武	S39. 12. 9	S42. 4. 30	2 年 5 ヶ月
四 代	渡 辺 興志三	S42. 5. 1	S43. 10. 21	1 年 6 ヶ月
五 代	渡 辺 興一郎	S43. 11. 7	S52. 11. 6	9 年 0 ヶ月
六 代	三 野 一 榮	S52. 11. 7	S61. 11. 6	9 年 0 ヶ月
七 代	間 準 一	S61. 11. 7	H1. 11. 12	6 年 0 ヶ月
八 代	安 中 弘	H1. 11. 13	H3. 11. 12	9 年 0 ヶ月
九 代	青 木 亮 太	H3. 11. 13	H9. 11. 12	6 年 0 ヶ月
十 代	佐 原 禎 一	H9. 11. 13	H28. 11. 12	9 年 0 ヶ月
十一代	近 藤 和 三	H28. 11. 13	R1. 11. 12	6 年 0 ヶ月
十二代	捧 文 一	R1. 11. 13		

田上町

歴 代	氏 名	就任年月	退任年月	在任年月
初 代	中 澤 倉 次	S14. 4. 1	S26. 3. 8	1 1 年 1 1 ヶ月
二 代	小 林 貞太郎	S26. 4. 4	S35. 12. 10	9 年 8 ヶ月
三 代	宮 口 清次郎	S36. 2. 13	S37. 4. 18	1 年 3 ヶ月
四 代	吉 澤 金 作	S37. 5. 11	S45. 3. 31	7 年 1 1 ヶ月
五 代	長 沢 仙 一	S45. 4. 1	S49. 4. 9	4 年 0 ヶ月
六 代	青 木 栄太郎	S49. 4. 10	S51. 4. 9	2 年 0 ヶ月
七 代	高 野 喜 衛	S51. 4. 10	S57. 4. 9	6 年 0 ヶ月
八 代	皆 木 正 臣	S57. 4. 10	S61. 4. 9	4 年 0 ヶ月
九 代	中 沢 伊衛門	S61. 4. 10	H6. 4. 9	8 年 0 ヶ月
十 代	熊 倉 良 平	H6. 4. 10	H12. 4. 9	6 年 0 ヶ月
十一代	渡 辺 征 司	H12. 4. 10	H16. 4. 9	4 年 0 ヶ月
十二代	中 丸 定 一	H16. 4. 10	H20. 3. 31	4 年 0 ヶ月
				(年度調整)
十三代	小 澤 克 栄	H20. 4. 1	H23. 3. 31	3 年 0 ヶ月
十四代	石 澤 昇	H23. 4. 1	H27. 3. 31	4 年 0 ヶ月
十五代	坪 谷 堅	H27. 4. 1	R2. 3. 31	5 年 0 ヶ月
十六代	相 田 秀 男	R2. 4. 1	R5. 3. 31	3 年 0 ヶ月
十七代	小 澤 正 男	R5. 4. 1		

消防団員数

市町村名	階級別 区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
加 茂 市	団 本 部	1	3	5					9
	女性広報分団					1	2	9	12
	1 分 団			1	1	3	6	12	23
	2 分 団			1	1	3	6	14	25
	3 分 団			1	1	4	8	34	48
	4 分 団			1	1	3	6	22	33
	5 分 団			1	2	6	12	39	60
	6 分 団			1	2	7	14	49	73
	7 分 団			1	2	6	12	27	48
	計	1	3	12	10	33	66	206	331
田 上 町	団 本 部	1	2	2					5
	自動車分団			1	2		4	9	16
	1 分 団			1	2		2	11	16
	2 分 団			1	2		2	7	12
	3 分 団			1	2		4	10	17
	4 分 団			1	2		2	10	15
	5 分 団			1	1		2	6	10
	6 分 団			1	2		2	4	9
	7 分 団			1	2		2	9	14
	8 分 団			1	2		4	12	19
	9 分 団			1	2		4	12	19
	10 分 団			1	2		4	11	18
	11 分 団			1	2		4	12	19
	女性広報分団			1	2		2	11	16
	計	1	2	15	25		38	124	205

消防団員年齢別

市町村名	階級別 区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
加 茂 市	18 ～ 19 歳								
	20 ～ 24 歳								
	25 ～ 29 歳						1	12	13
	30 ～ 34 歳					1	1	19	21
	35 ～ 39 歳					2	7	27	36
	40 ～ 44 歳					2	7	44	53
	45 ～ 49 歳			3	2	5	14	40	64
	50 ～ 54 歳			1	3	9	14	30	57
	55 ～ 59 歳			4	4	8	9	15	40
	60歳以上	1	3	4	1	6	13	19	47
	計	1	3	12	10	33	66	206	331
	平均年齢	70.0	64.3	56.6	54.5	52.5	50.4	45.0	47.8
田 上 町	18 ～ 19 歳							1	1
	20 ～ 24 歳							1	1
	25 ～ 29 歳							2	2
	30 ～ 34 歳						2	16	18
	35 ～ 39 歳						3	25	28
	40 ～ 44 歳			1	5		8	19	33
	45 ～ 49 歳			4	6		10	30	50
	50 ～ 54 歳			6	9		8	18	41
	55 ～ 59 歳		1	3	3		6	9	22
	60歳以上	1	1	1	2		1	3	9
	計	1	2	15	25		38	124	205
	平均年齢	61.0	59.5	52.1	50.0		47.3	43.4	45.8

消防団員勤続年数

区 分	勤続年数							計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	
加 茂 市	49	60	67	64	35	28	28	331
田 上 町	23	39	66	38	23	11	5	205

消防団員数の推移

消防団年史	年度	団員数	50	100	150	200	250	300	350	400	450
加茂市(定数370)	H18	398									
	H19	400									
	H20	396									
	H21	398									
	H22	400									
	H23	395									
	H24	404									
	H25	403									
	H26	406									
	H27	400									
	H28	395									
	H29	383									
	H30	387									
	H31	381									
	R2	377									
	R3	380									
	R4	365									
	R5	354									
	R6	346									
	R7	331									

R6.4.1
条例定数417名から
370名に改正

消防団年史	年度	団員数	50	100	150	200	250	300	350	400	450
田上町(定数279)	H18	251									
	H19	250									
	H20	247									
	H21	250									
	H22	243									
	H23	248									
	H24	262									
	H25	258									
	H26	253									
	H27	261									
	H28	259									
	H29	264									
	H30	257									
	H31	259									
	R2	250									
	R3	242									
	R4	230									
	R5	219									
	R6	215									
	R7	205									

加茂市消防のあゆみ

年 号	記 事
明治 28 年 4 月	勅令第 15 号により腕用ポンプ 2 部の編成にて公設消防組を設置する。
大正 2 年 5 月	1 団 3 部編成に改組し組員数 130 名となる。
大正 8 年 6 月	蒸気ポンプ 1 台（14HP）の購入にともない 8 部編成、組員数 328 名に改組する。
大正 10 年 4 月	破壊隊を設置し、9 部編成、組員数 340 名に改組する。
大正 14 年 10 月	手引動力ポンプ 1 台（ガスデン 25HP）の購入にともない破壊隊を廃止 8 部編成、組員数 245 名に改組する。
昭和 3 年 5 月	消防ポンプ自動車 1 台（チャンドラ 55HP）の購入により、腕用ポンプを廃止、組員数 229 名となり消防ポンプ自動車 1 台、手引動力ポンプ 1 台、蒸気ポンプ 1 台、腕用ポンプ 5 台となる。
昭和 5 年 3 月	手引動力ポンプ 1 台購入にともない 7 部編成、組員数 185 名に改組する。
昭和 6 年 7 月	手引動力ポンプ 1 台（ガスデン 25HP）を購入配置することにより組員数 172 名となる。
昭和 7 年 4 月	手引動力ポンプ 2 台（ガスデン 25HP）を購入配置することにより、全部機動力となり消防ポンプ自動車 1 台、手引動力ポンプ 5 台、蒸気ポンプ 1 台となる。
昭和 13 年 5 月	消防ポンプ自動車 1 台（フォード 85HP）を購入配置するとともに蒸気ポンプ 1 台廃止することにより組員数 125 名となる。
昭和 14 年 4 月	勅令第 20 号により消防組を廃止、警防団を設置し、団本部、10 分団編成とし各分団に消防部、警報部、灯火管制部、交通整理部、警護部、防毒救護部、工作配給部の 7 部を設けることにより団員数 1,103 名となる。
昭和 15 年 3 月	各分団の業務部を整理統合し、団員数 473 名に改団する。
昭和 21 年 4 月	分団制を部制に改団し、団員数 280 名となる。
昭和 22 年 5 月	勅令第 185 号により警防団を廃止、消防団を設置し団本部、11 分団 2 部を設けることにより団員数 295 名となる。
昭和 23 年 5 月	消防ポンプ自動車 1 台（ダッジ 76HP）12 月消防ポンプ自動車 1 台（トヨタ 78HP）を購入配置することにより、消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 5 台、腕用ポンプ 2 台となる。
昭和 24 年 5 月	小型動力ポンプ 2 台（シバウラ 10HP）を購入配置することにより、消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 7 台となる。
昭和 25 年 5 月	手引動力ポンプ 2 台（ニッター 20HP）（ワタベ 25HP）購入配置とともに小型動力ポンプ 2 台廃止する。
昭和 25 年 6 月	手引動力ポンプ 2 台（ニッター 20HP）を購入し 2 ヶ班増設し団員数 230 名となる。
昭和 27 年 4 月	班を分団に昇格し団本部、13 分団編成とし、団員数 230 名となる。
昭和 29 年 3 月	下条村と合併し市制を施行し、加茂市消防団と改組し、団本部 19 分団、団員数 305 名となり、消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 15 台となる。
昭和 29 年 11 月	七谷村と合併、団本部 20 分団、団員数 317 名となり消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 16 台となる。

年 号	記 事
昭和 30 年 5 月	消防ポンプ（いすゞ A1）1 台を購入配置することにより消防ポンプ自動車 5 台、手引動力ポンプ 16 台、小型動力ポンプ 5 台、団員数 390 名となる。
昭和 30 年 11 月	須田村と合併、団本部 22 分団 6 部制となり団員数 395 名となり消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 17 台、小型動力ポンプ 5 台となる。
昭和 33 年 4 月	七谷地区に 2 分団増設するとともに部制を廃止、団本部 28 分団、団員数 414 名となり消防ポンプ自動車 5 台、手引動力ポンプ 16 台、小型動力ポンプ 7 台となる。
昭和 33 年 11 月	消防ポンプ自動車（トヨタジープ A2）を 1 台購入配置することにより消防ポンプ自動車 6 台、手引動力ポンプ 15 台、小型動力ポンプ 7 台、団員数 404 名となる。
昭和 34 年 4 月	七谷地区に 1 分団増設し団本部 29 分団、団員数 428 名となり消防ポンプ自動車 6 台、手引動力ポンプ 15 台、小型動力ポンプ 8 台となる。
昭和 34 年 10 月	七谷地区に 1 分団増設し団本部 30 分団、団員数 440 名となり消防ポンプ自動車 6 台、手引動力ポンプ 15 台、小型動力ポンプ 9 台となる。
昭和 35 年 2 月	消防ポンプ自動車（ニッサンジュニア A2）1 台購入配置することにより、消防ポンプ自動車 7 台、手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 9 台、団員数 338 名となる。
昭和 37 年 1 月	消防ポンプ自動車（トヨタジープ A2）1 台購入配置し、老朽消防ポンプ自動車（チャンドラー）1 台を予備車にする。
昭和 38 年 3 月	小型動力ポンプ（シバウラ 24H P、B3）1 台購入、消防団に配置することにより消防ポンプ自動車 9 台（予備車 1 台）、手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 10 台（内予備車 1 台）となる。
昭和 39 年 10 月	消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール A2）1 台購入、団へ配置し老朽車（フォード）を予備車とする。
昭和 40 年 9 月	小型動力ポンプ（シバウラ 25H P、B3）1 台購入、消防ポンプ自動車 10 台、手引動力ポンプ 11 台、小型動力ポンプ 11 台となる。
昭和 41 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ 25H P、B3）2 台購入、消防ポンプ自動車 10 台、手引動力ポンプ 12 台（内予備 1 台）、小型動力ポンプ 12 台（内予備 1 台）となる。
昭和 42 年 7 月	団機構改革を実施、従来の 30 個分団を廃止し、7 個分団とし部制をしく。
昭和 43 年 8 月	小型動力ポンプ（トーハツ 20H P、B3）2 台購入、団へ配置する。
昭和 43 年 9 月	小型動力ポンプ（トーハツ 20H P、B3）1 台購入、団へ配置する。
昭和 43 年 12 月	小型動力ポンプ（トーハツ 25H P、B3）1 台購入、団へ配置する。
昭和 44 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ 25H P）2 台購入、団へ配置する。
昭和 44 年 8 月	小型動力ポンプ（トーハツ 35H P）4 台購入、団へ配置する。
昭和 45 年 3 月	小型動力ポンプ（ラビット 22H P）1 台購入、団へ配置する。
昭和 45 年 5 月	小型動力ポンプ（ラビット 22H P）1 台購入、団へ配置する。
昭和 46 年 6 月	小型動力ポンプ（トーハツ 35H P）2 台購入、団へ配置する。
昭和 47 年 7 月	小型動力ポンプ（ラビット 34H P）2 台購入、団へ配置する。
昭和 47 年 11 月	団へ配置の老朽消防車（トヨタ 78H P）1 台廃車する。

年 号	記 事
昭和 48 年 4 月	小型動力ポンプ（シバウラ 38H P）2 台購入、消防団の機動力は消防ポンプ自動車 8 台となり手引動力ポンプに替り、すべて小型動力ポンプとなり 22 台となる。
昭和 50 年 8 月	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車（ニッサンプリンス、シバウラ）を 1 台寄贈され、消防団へ配置する。
昭和 52 年 10 月	小型動力ポンプ付積載車（ニッサンキャブスター、シバウラ）を購入、消防団へ配置する。
昭和 55 年 9 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンプリンス）1 台購入、団へ配置する。
昭和 55 年 11 月	消防ポンプ自動車（ニッサンサファリ A2）1 台購入、団へ配置更新する。
昭和 58 年 9 月	消防団に小型動力ポンプ積載車 1 台配置する。
昭和 59 年 9 月	消防団に小型動力ポンプ積載車 3 台配置する。 日本消防協会から小型動力ポンプ積載車 1 台寄贈され消防団へ配置する。
昭和 60 年 10 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）1 台購入、団へ配置する。
昭和 61 年 1 月	老朽化した普通消防ポンプ自動車（消防団）1 台廃車する。
昭和 61 年 10 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
昭和 62 年 8 月	消防団に団員 30 名による、ラッパ隊を編成する。
昭和 62 年 9 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
昭和 63 年 9 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
平成元年 11 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）3 台購入、団へ配置する。
平成 2 年 1 月	老朽化した普通消防ポンプ自動車（消防団）1 団廃車する。
平成 2 年 3 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）3 台購入、団へ配置する。
平成 2 年 9 月	小型動力ポンプ（シバウラ 35H P）3 台購入、団へ配置する。
平成 3 年 8 月	消防ポンプ自動車 B D－I 型 2 台更新、団へ配置する。
平成 3 年 8 月	旧消防ポンプ自動車 2 台廃車する。
平成 3 年 12 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
平成 4 年 4 月	消防団規則の改正により、団本部長、教育主幹、訓練、技術及び予防部長を団本部に組織替える。
平成 4 年 4 月	西加茂地区の管轄区域の見直しにより、部の名称を一部変更する。
平成 4 年 5 月	小型動力ポンプ（シバウラ 40H P、35H P）各 2 台合計 4 台購入、団へ配置する。
平成 4 年 7 月	1 日付けで上大谷、上高柳私設消防団を公設に編入し、第 6 分団に所属する。
平成 4 年 9 月	消防ポンプ自動車 B D－I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 5 年 6 月	小型動力ポンプ（トーハツ B3）3 台購入、団へ配置する。
平成 5 年 9 月	消防団ポンプ自動車 B D－I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 6 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ B3）2 台購入、団へ配置する。
平成 6 年 6 月	消防団ポンプ自動車 B D－I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 7 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ B3）3 台購入、団へ配置する。
平成 7 年 9 月	消防ポンプ自動車 B D－I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 7 年 12 月	阪神・淡路大震災を契機に防災資機材を購入整備し、各部に配置する。

年 号	記 事
平成 8 年 3 月	消防ポンプ自動車 B D-I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 8 年 7 月	小型動力ポンプ（シバウラ B 3）3 台更新、団へ配置する。
平成 9 年 7 月	小型動力ポンプ（トーハツ B 3）1 台購入、団へ配置する。
平成 10 年 9 月	小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス）1 台更新、団へ配置する。
平成 12 年 12 月	小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス）1 台更新、団へ配置する。
平成 21 年 8 月	小型動力ポンプ（シバウラ B 3）5 台購入、団へ配置する。
平成 24 年 4 月	小型動力ポンプ（トーハツ B 2）を 1 台購入し、新潟県消防大会ポンプ操法競技会出場用として消防団へ配置し、署で管理する。
平成 26 年 4 月	「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の施行及び消防団の装備の基準の改正に伴い、総務省消防庁より無償貸付車両（救助資機材搭載型積載車）及び資機材を受領、「団機材車」として 4 月 1 日から運用を開始する。
平成 29 年 11 月	震災対応資器材購入、全分団に配置する。
平成 30 年 10 月	震災対応資器材購入、全分団に配置する。
令和元年 6 月	新町地区の消防団置場を新築する。
令和元年 11 月	震災対応資器材購入、各分団に配置する。
令和 2 年 8 月	小型動力ポンプ付積載車（トヨタダイナ等）9 台更新、団へ配置する。 震災対応資器材購入、各分団に配置する。
令和 3 年 3 月 4 月	震災対応資器材購入、各分団に配置する。 新たに女性広報分団（10 名）を結成し、加茂市消防団に設ける。
令和 4 年 11 月	震災対応資器材購入、各分団に配置する。
令和 5 年 4 月	「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の施行及び消防団の装備の基準の改正に伴い、総務省消防庁より無償貸付車両（救助資機材搭載型積載車）及び資機材を受領、「団支援車」として 4 月 1 日から運用を開始する。 団機材車を 1 分団 3 部へ配置する。
令和 5 年 12 月	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）3 台更新。3 分団 2 部、3 分団 3 部、6 分団 2 部へ配置する。
令和 6 年 4 月 1 日	加茂市消防団条例定数 417 名を 370 名に改正する。
令和 6 年 12 月	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）3 台更新。2 分団 3 部、5 分団 3 部、7 分団 2 部へ配置する。
令和 7 年 3 月	「総務省所管に属する物品の無償貸付及び譲与に関する省令」第 7 条に基づき、総務省消防庁より無償貸付（救助用資機材・小型動力ポンプ搬送車（軽四輪駆動積載車 ニッサンクリッパー））を受領。7 分団 1 部へ配置する。

田上町消防のあゆみ

年 号	記 事
明治 34 年 11 月 1 日	4 ヲ村が合併し田上村となり、旧村単位の消防組を統合し田上村消防組が発足する。
昭和 14 年 4 月 1 日	警防団令施行により警防団に改組される。
昭和 22 年 4 月 30 日	消防団令施行により田上村消防団に改組する。
昭和 48 年 8 月 1 日	町制施行に伴い、田上町消防団に改組する。
平成 22 年 3 月 30 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新、第 3 分団へ配置する。
平成 23 年 1 月 24 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新、第 8 分団へ配置する。
平成 23 年 7 月 1 日	新たに女性広報班（17 名）を結成し、田上町消防団に設ける。
平成 24 年 2 月 29 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）2 台更新、第 9・第 11 分団へ配置する。
平成 24 年 11 月 19 日	小型動力ポンプ（ラビット B3）1 台更新、第 11 分団へ配置する。
平成 25 年 8 月 9 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新、第 6 分団へ配置する。
平成 26 年 7 月 18 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新、第 10 分団へ配置する。
平成 28 年 2 月 24 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新、第 4 分団へ配置する。
平成 29 年 7 月 21 日	小型動力ポンプ（シバウラ B3）2 台更新、第 3・第 9 分団へ配置する。
平成 29 年 9 月 22 日	小型動力ポンプ（シバウラ B3）1 台 コミュニティ助成事業で更新、第 8 分団へ配置する。
平成 31 年 2 月 22 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新、第 2 分団へ配置する。
令和 2 年 2 月 9 日	総務省消防庁より無償貸与車両（救助用資機材搭載型小型動力ポンプ付積載車両）を受領。本田上地区に配置する。
令和 3 年 3 月 28 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新。第 7 分団へ配置する。
令和 3 年 4 月 1 日	女性広報班を女性広報分団に名称変更し、分団長 1 名、副分団長 2 名、班長 2 名体制となる。
令和 4 年 12 月 22 日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1 台更新、第 1 分団へ配置する。

加 茂 市 消 防 団 表 彰 概 要

年 月 日	記 事
昭和 18 年 2 月 11 日	新潟県知事より表彰旗を受ける。
昭和 25 年 5 月 16 日	新潟県知事より竿頭綬を受ける。
昭和 28 年 2 月 21 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
昭和 29 年 2 月 21 日	日本消防協会長より表彰旗を受ける。
昭和 29 年 3 月 7 日	国家消防本部長より竿頭綬を受ける。
昭和 30 年 10 月 1 日	国税庁関東甲信越局長より新潟市大火防ぎょで感謝状を受ける。
昭和 36 年 5 月 7 日	新潟県知事より 35 年豪雪活動により表彰を受ける。
昭和 41 年 11 月 17 日	新発田市市長より S41. 7. 17 水害加治川破堤箇所復旧により感謝状を受ける。
昭和 45 年 9 月 1 日	消防庁長官より S44. 8. 12 水害の防災功労により表彰を受ける。
昭和 45 年 11 月 25 日	建設大臣より S45. 7 月水害の国土保全により表彰を受ける。
昭和 51 年 8 月 22 日	新潟県消防大会消防ポンプ操法大会（消防団の部）に出場、1 位を獲得、表彰を受ける。
昭和 51 年 10 月 17 日	全国消防操法大会に出場した加茂市消防団が成績優秀で竿頭授を受ける。
昭和 56 年 2 月 11 日	日本消防協会長より竿頭授を受ける。
平成元年 3 月 6 日	消防庁長官より災害の防除と消防力の強化に努め、その成績優秀につき消防本部・消防団が表彰旗を受ける。
平成 16 年 8 月 1 日	新潟県知事より H16. 7. 13 水害の支援復旧活動により感謝状を受ける。
平成 18 年 2 月 15 日	新潟県知事より H18. 1 の豪雪における除雪支援により感謝状を受ける。
平成 19 年 8 月 5 日	新潟県知事より 1 年以上無火災により表彰旗を受ける。
平成 21 年 2 月 13 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成 27 年 3 月 10 日	日本消防協会より、規律厳正にして技能熟達且つ施設を充実し、よく消防使命の達成に努めたその成績は抜群であるため表彰旗を受ける。
令和 3 年 3 月 5 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
令和 4 年 3 月 31 日	令和 3 年度総務大臣感謝状を受ける。
令和 6 年 3 月 4 日	消防庁長官より加茂地域消防本部との連名で竿頭綬を受ける。

田 上 町 消 防 団 表 彰 旗 概 要

年 月 日	記 事
昭和 30 年 6 月 18 日	新潟県消防協会長より表彰旗を受ける。
昭和 51 年 3 月 3 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成 12 年 2 月 9 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成 17 年 3 月 4 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成 18 年 2 月 15 日	新潟県知事より H18.1 の豪雪における除雪支援により感謝状を受ける。
平成 20 年 3 月 7 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成 27 年 3 月 6 日	消防庁長官より、災害の防除と消防力の強化に努めその成績は特に優秀であるため表彰旗を受ける。
令和 2 年 3 月 3 日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。

応援要請による消防団広域応援実績

発災日	災害名	出動場所	活動期間・活動内容	消防団員（消防職員数）
昭和 39 年 6 月 16 日	新潟地震	新潟県 新潟市	不明・消火活動	数名（他消防職員数名）
平成 16 年 7 月 13 日	平成 16 年 7 月 新潟・福島豪雨	新潟県 三条市	7 月 22 日 土砂、瓦礫の撤去 7 月 22 日 土砂、瓦礫の撤去 7 月 22 日 土砂、瓦礫の撤去	35 名（他消防職員 2 名） 31 名（他消防職員 2 名） 34 名（他消防職員 2 名）
平成 7 年 12 月 ～ 平成 8 年 2 月	平成 18 年豪雪	新潟県 南魚沼市	1 月 12 日 雪下ろし、除雪 1 月 15 日 雪下ろし、除雪	26 名（他消防職員 3 名） 29 名（他役場職員 2 名）